

第8表 フルイ・一括遺物一覧(4)

注記番号	図版番号	器種	石質	母岩コード	グリッド	ユニット	被熱版	重さg	備考
フー185		砕片	珪質頁岩	801	B08K22	1		0.06	
フー186		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.04	
フー187		砕片	珪質頁岩	801	B08K22	1		0.05	
フー188		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー189		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.01	
フー190		砕片	珪質頁岩	801	B08K22	1		0.02	
フー191		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.03	
フー192		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー193		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー194		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー195		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー196		砕片	珪質頁岩	701	B08K22	1		0.00	
フー197		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー198		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー199		削片	珪質頁岩		B08K22	1		1.06	
フー200		削片	珪質頁岩		B08K22	1		0.36	
フー201		削片	珪質頁岩		B08K22	1		0.69	
フー202		削片	珪質頁岩	801	B08K22	1		0.09	
フー203		砕片	チャート		B08K22	1		0.10	
フー204		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー205		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.05	
フー206		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.01	
フー207		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.01	
フー208		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.21	
フー209		砕片	珪質頁岩	701	B08K22	1		0.23	
フー210		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.04	
フー211		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.06	
フー212		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.09	破表皮残存
フー213		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.05	
フー214		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー215		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー216		砕片	珪質頁岩	701	B08K22	1		0.05	
フー217		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.04	
フー218		砕片	珪質頁岩	701	B08K22	1		0.04	
フー219		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー220		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー221		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー222		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.01	
フー223		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	237	B08K22	1		0.01	
フー224		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.01	
フー225		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー226		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー227		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.60	
フー228		砕片	珪質頁岩	801	B08K22	1		0.03	
フー229		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー230		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.01	
フー231		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー232		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー233		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.20	
フー234		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.21	
フー235		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.20	
フー236		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.04	
フー237		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.11	
フー238		砕片	珪質頁岩		B08K22	1	有り	0.01	
フー239		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー240		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.01	
フー241		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.02	
フー242		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー243		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	
フー244		砕片	珪質頁岩		B08K22	1		0.00	

第8表 フルイ・一括遺物一覧(5)

注記番号	図版番号	器種	石質	母岩コード	グリッド	ユニット	被熱態	重さg	備	考
フ-245		砕片	埴貫頁岩		B08K23	1		0.12		
フ-246		砕片	埴貫頁岩		B08K23	1		0.02		
フ-247		砕片	埴貫頁岩		B08K23	1		0.06		
フ-248		砕片	埴貫頁岩		B08K23	1		0.03		
フ-249		砕片	埴貫頁岩		B08K23	1		0.03		
フ-250		砕片	埴貫頁岩		B08K20	1		0.00		
フ-251		削片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.15		
フ-252		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.08		
フ-253	399	細石刃	埴貫頁岩	131	B09K21	1		0.09		
フ-254		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1	有り	0.05		
フ-255		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1	有り	0.04		
フ-256		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.06		
フ-257		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.10		
フ-258		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.08		
フ-259		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.06		
フ-260		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.02		
フ-261		砕片	埴貫頁岩	801	B09K21	1		0.02		
フ-262		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.00		
フ-263		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.00		
フ-264		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.00		
フ-265		砕片	埴貫頁岩		B09K21	1		0.00		
フ-266		削片	埴貫頁岩		B09K22	1		1.05		
フ-267		削片	埴貫頁岩	801	B09K22	1		0.20		
フ-268		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.06		
フ-269		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.02		
フ-270		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-271		砕片	埴貫頁岩	801	B09K22	1		0.02		
フ-272		砕片	埴貫頁岩	801	B09K22	1		0.02		
フ-273		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.01		
フ-274		砕片	埴貫頁岩	701	B09K22	1		0.00		
フ-275		砕片	埴貫頁岩	801	B09K22	1		0.00		
フ-276		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-277		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-278		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.06		
フ-279		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.13		
フ-280		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.05		
フ-281		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.02		
フ-282		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.02		
フ-283		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.02		
フ-284		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.01		
フ-285		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-286		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.02		
フ-287		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-288		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-289		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-290		砕片	埴貫頁岩	701	B09K22	1		0.02		
フ-291		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-292		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-293		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-294		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-295		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-296		砕片	埴貫頁岩	801	B09K22	1		0.03		
フ-297		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.00		
フ-298		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.31	標表皮残存	
フ-299		砕片	埴貫頁岩	701	B09K22	1		0.11		
フ-300		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.03		
フ-301		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.06		
フ-302		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.02		
フ-304		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.12		
フ-305		砕片	埴貫頁岩		B09K22	1		0.07		

第8表 フルイ一括遺物一覧(6)

注記番号	図版番号	器 種	石 質	母岩コード	グリッド	ユニット	前後縦	重さg	備 考
フ-306		砕片	埴質頁岩		B09K22	1		0.02	
フ-307		砕片	埴質頁岩		B09K22	1		0.02	
フ-308		砕片	埴質頁岩		B09K22	1		0.00	
フ-309		砕片	チャート		B09K22	1		0.06	
フ-310		砕片	埴質頁岩		B10K20	2		0.01	
フ-311		砕片	埴質頁岩		B10K21	1		0.00	
フ-313		砕片	埴質頁岩		B10K21	1		0.03	
フ-314		砕片	埴質頁岩		B10K22	1		0.05	
フ-315		彫削刀2次削片	埴質頁岩	200	B10K22	1		0.05	
フ-316		砕片	埴質頁岩		B11K19	2		0.05	
フ-317		砕片	埴質頁岩		B11K19	2		0.04	
フ-318		小割線画有削片	埴質頁岩		B11K20	2		0.70	標表面残存
フ-319		砕片	埴質頁岩		B11K20	2			
フ-320		砕片	埴質頁岩		B11K20	2		0.00	
フ-321		砕片	埴質頁岩		B11K20	2		0.00	
フ-322		砕片	埴質頁岩		B11K20	2		0.01	
フ-323		砕片	埴質頁岩		B11K20	2			
フ-324		砕片	埴質頁岩		B11K20	2		0.03	
フ-325		砕片	埴質頁岩		B11K20	2		0.00	
フ-326		砕片	埴質頁岩		B11K02	1		0.03	
フ-327		砕片	埴質頁岩		B11K02	1	有り	0.04	
フ-328		砕片	埴質頁岩		B12K19	2		0.15	
フ-329		砕片	埴質頁岩		B06K18	0		0.03	
フ-401	300	礫石刃	埴質頁岩	117	B08K20	1		0.05	
フ-402	30	礫石刃	埴質頁岩	105	B07K21	1		0.10	
フ-403	40	礫石刃	埴質頁岩	106	B07K21	1		0.05	
フ-404	129	礫石刃	埴質頁岩	114	B07K21	1		0.07	
フ-405	78	礫石刃	埴質頁岩	110	B07K21	1		0.02	接合M7
フ-406	162	礫石刃	埴質頁岩	114	B07K21	1		0.01	
フ-407	131	礫石刃	埴質頁岩	114	B07K21	1		0.02	
フ-408	419	礫石刃	埴質頁岩	132	B07K21	1		0.02	
フ-409	119	礫石刃	埴質頁岩	113	B07K21	1		0.02	
フ-410	440	礫石刃	埴質頁岩	100	B07K21	1		0.00	
フ-411	328	礫石刃	埴質頁岩	118	B07K21	1		0.00	
フ-412	283	礫石刃	埴質頁岩	116	B08K21	1		0.05	
フ-413	154	礫石刃	埴質頁岩	114	B08K21	1		0.07	
フ-414	367	礫石刃	埴質頁岩	124	B08K21	1		0.02	
フ-415	284	礫石刃	埴質頁岩	116	B08K21	1		0.04	
フ-416	150	礫石刃	埴質頁岩	114	B08K21	1		0.03	
フ-417	321	礫石刃	埴質頁岩	118	B08K21	1		0.02	
フ-418	120	礫石刃	埴質頁岩	113	B08K21	1		0.01	
フ-419	287	礫石刃	埴質頁岩	116	B08K21	1		0.02	
フ-420	448	礫石刃	チャート	100	B08K21	1		0.02	
フ-421	335	礫石刃	埴質頁岩	119	B09K21	1		0.07	
フ-422	255	礫石刃	埴質頁岩	115	B09K21	1		0.09	
フ-423	390	礫石刃	埴質頁岩	130	B09K21	1		0.08	折れ面で接合
フ-424	97	礫石刃	埴質頁岩	110	B09K21	1		0.04	
フ-425	284	礫石刃	埴質頁岩	118	B09K21	1		0.03	
フ-426	454	礫石刃	埴質頁岩	100	B09K21	1		0.05	
フ-427	64	礫石刃	埴質頁岩	109	B09K21	1	有り	0.05	
フ-428	444	礫石刃	埴質頁岩	100	B09K21	1		0.04	
フ-429	251	礫石刃	埴質頁岩	115	B09K21	1		0.02	
フ-430	15	礫石刃	埴質頁岩	103	B09K21	1		0.01	
フ-431	290	礫石刃	埴質頁岩	130	B09K21	1		0.02	折れ面で接合
フ-432	382	礫石刃	埴質頁岩	129	B09K21	1		0.02	
フ-433	39	礫石刃	埴質頁岩	106	B11K21	2		0.05	
フ-434	403	礫石刃	埴質頁岩	132	B07K22	1		0.10	
フ-435	218	礫石刃	埴質頁岩	115	B07K22	1		0.22	
フ-436		礫石刃	埴質頁岩	701	B07K22	1		0.05	
フ-437	172	礫石刃	埴質頁岩	114	B07K22	1		0.08	接合M10

第8表 フルイ・一括遺物一覧(7)

注記番号	図版番号	器 種	石 質	母岩コード	グラフィッド	ユニット	被熱版	重さg	備 考
フ-438	348	礫石片	埴貫頁岩	121	B08K22	1		0.14	接合M12
フ-439	445	礫石片	埴貫頁岩	100	B08K22	1		0.06	
フ-440	202	礫石片	埴貫頁岩	114	B08K22	1		0.03	
フ-441	355	礫石片	埴貫頁岩	121	B08K22	1		0.02	
フ-442	229	礫石片	埴貫頁岩	115	B07K23	1		0.25	
フ-443	10	礫石片	埴貫頁岩	102	B07K23	1		0.07	
フ-444	63	礫石片	埴貫頁岩	109	B07K23	1		0.06	
フ-445	171	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K23	1		0.05	
フ-446	157	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K23	1	有り	0.03	
フ-447	159	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K23	1		0.04	
フ-448	383	礫石片	埴貫頁岩	129	B07K23	1		0.01	
フ-449	253	礫石片	埴貫頁岩	115	B07K23	1		0.00	
フ-450	224	礫石片	埴貫頁岩	115	B08K23	1		0.20	
フ-451	332	礫石片	埴貫頁岩	119	B08K23	1		0.10	
フ-452	339	礫石片	埴貫頁岩	119	B08K23	1		0.08	
フ-453	258	礫石片	埴貫頁岩	115	B08K23	1		0.09	
フ-454		礫石片	埴貫頁岩		B08K23	1		0.05	
フ-455	425	礫石片	埴貫頁岩	133	B08K23	1		0.03	
フ-456	151	礫石片	埴貫頁岩	114	B08K23	1		0.02	
フ-458	32	礫石片	埴貫頁岩	106	一括	0		0.17	折れ面で接合
フ-459	51	礫石片	埴貫頁岩	106	B07K21	1		0.02	
フ-460	177	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.39	
フ-461	95	礫石片	埴貫頁岩	110	B07K22	1		0.20	
フ-462	230	礫石片	埴貫頁岩	115	B07K22	1		0.37	
フ-463	180	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.19	
フ-464	79	礫石片	埴貫頁岩	110	B07K22	1		0.39	接合M7
フ-465	175	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.21	
フ-466	196	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.18	
フ-467	190	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.11	
フ-468	33	礫石片	埴貫頁岩	106	B07K22	1		0.14	折れ面で接合
フ-469	299	礫石片	埴貫頁岩	117	B07K22	1		0.12	
フ-470	149	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.06	
フ-471	295	礫石片	埴貫頁岩	117	B07K22	1		0.11	
フ-472	48	礫石片	埴貫頁岩	106	B07K22	1		0.12	
フ-473	92	礫石片	埴貫頁岩	110	B07K22	1		0.09	
フ-474	244	礫石片	埴貫頁岩	115	B07K22	1		0.08	
フ-475	45	礫石片	埴貫頁岩	106	B07K22	1		0.07	
フ-476	166	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.09	
フ-477	408	礫石片	埴貫頁岩	132	B07K22	1		0.08	
フ-478	238	礫石片	埴貫頁岩	115	B07K22	1		0.10	
フ-479	98	礫石片	埴貫頁岩	110	B07K22	1		0.03	
フ-480	73	礫石片	埴貫頁岩	110	B07K22	1		0.04	接合M5
フ-481	318	礫石片	埴貫頁岩	118	B07K22	1		0.03	
フ-482	34	礫石片	埴貫頁岩	106	B07K22	1		0.03	折れ面で接合
フ-483	71	礫石片	埴貫頁岩	110	B07K22	1		0.02	接合M4
フ-484	443	礫石片	埴貫頁岩	100	B07K22	1		0.03	
フ-485	203	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.03	
フ-487	456	礫石片	埴貫頁岩	100	B07K22	1		0.04	
フ-488	374	礫石片	埴貫頁岩	127	B07K22	1		0.04	
フ-489	187	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.04	折れ面で接合
フ-490	277	礫石片	埴貫頁岩	116	B07K22	1		0.02	
フ-491	392	礫石片	埴貫頁岩	130	B07K22	1		0.04	
フ-492	130	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.02	
フ-493	330	礫石片	埴貫頁岩	118	B07K22	1	有り	0.02	
フ-494	146	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.04	
フ-495	391	礫石片	埴貫頁岩	130	B07K22	1		0.05	
フ-496	306	礫石片	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.02	
フ-497	340	礫石片	埴貫頁岩	119	B07K22	1		0.02	
フ-498	50	礫石片	埴貫頁岩	106	B07K22	1		0.03	
フ-499	326	礫石片	埴貫頁岩	118	B07K22	1		0.02	

第8表 フルイ・一括遺物一覧(8)

注記番号	図版番号	器 種	石 質	母岩コード	グリッド	ユニット	被熱面	重さg	備 考
フ-500	387	細石刃	埴貫頁岩	130	B07K22	1		0.01	
フ-501	19	細石刃	埴貫頁岩	103	B07K22	1	有り	0.02	
フ-502	205	細石刃	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.02	
フ-503	209	細石刃	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.02	
フ-504	70	細石刃	埴貫頁岩	110	B07K22	1		0.00	接合M4
フ-505	140	細石刃	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.01	
フ-506	210	細石刃	埴貫頁岩	114	B07K22	1		0.00	
フ-507	282	細石刃	埴貫頁岩	115	B07K22	1		0.00	
フ-508	358	細石刃	埴貫頁岩	122	B07K22	1		0.00	
フ-509	99	細石刃	埴貫頁岩	110	B07K22	1		0.01	
フ-510	46	細石刃	埴貫頁岩	106	B07K22	1		0.09	
フ-511	259	細石刃	埴貫頁岩	115	B07K23	1		0.09	
フ-512	248	細石刃	埴貫頁岩	115	B07K23	1		0.05	
フ-513	319	細石刃	埴貫頁岩	118	B07K23	1		0.08	
フ-514	260	細石刃	埴貫頁岩	115	B07K23	1		0.00	
フ-515	173	細石刃	埴貫頁岩	114	B07K23	1		0.03	折れ面で接合
フ-516	121	細石刃	埴貫頁岩	113	B07K23	1		0.00	
フ-517	181	細石刃	埴貫頁岩	114	B07K23	1		0.23	
フ-518	102	細石刃	埴貫頁岩	111	ベルトI層	1		0.15	
フ-519	231	細石刃	埴貫頁岩	115	ベルトI層	1		0.16	
フ-520	115	細石刃	埴貫頁岩	112	ベルトI層	1		0.06	
フ-521	117	細石刃	埴貫頁岩	112	ベルトI層	1		0.10	
フ-522	108	細石刃	埴貫頁岩	111	ベルトI層	1		0.05	
フ-523	453	細石刃	埴貫頁岩	100	ベルトI層	1		0.06	
フ-524	329	細石刃	埴貫頁岩	118	ベルトI層	1		0.00	
フ-525	385	細石刃	埴貫頁岩	129	ベルトI層	1		0.00	
フ-526	422	細石刃	埴貫頁岩	133	ベルトII層	1		0.16	
フ-527	214	細石刃	埴貫頁岩	116	ベルトII層	1		0.11	
フ-528	271	細石刃	埴貫頁岩	116	ベルトII層	1		0.13	
フ-529	169	細石刃	埴貫頁岩	114	ベルトII層	1		0.03	
フ-530	62	細石刃	埴貫頁岩	109	ベルトII層	1		0.02	
フ-531	170	細石刃	埴貫頁岩	114	ベルトII層	1		0.03	
フ-532	234	細石刃	埴貫頁岩	115	ベルトII層	1		0.03	折れ面で接合
フ-533	145	細石刃	埴貫頁岩	114	ベルトII層	1		0.04	
フ-534	458	細石刃	埴貫頁岩	190	ベルトII層	1		0.00	
フ-535	384	細石刃	埴貫頁岩	129	ベルトII層	1		0.00	
フ-536	377	細石刃	埴貫頁岩	128	ベルトII層	1		0.01	
フ-537	286	細石刃	埴貫頁岩	116	ベルトII層	1		0.02	
フ-538	212	細石刃	埴貫頁岩	114	ベルトII層	1		0.01	
フ-539	431	細石刃	埴貫頁岩	100	B09K21	1		0.01	
フ-540	378	細石刃	埴貫頁岩	128	ベルト上	1	有り	0.08	
フ-541	379	細石刃	埴貫頁岩	129	B10K21	1	有り	0.38	
フ-542	9	細石刃	埴貫頁岩	101	ベルト外	1		0.09	
フ-543		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B07K22	1		0.03	
フ-544		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	229	B07K22	1		0.13	
フ-545		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	224	B07K22	1		0.16	
フ-546		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	205	B07K22	1		0.10	
フ-547		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	225	B07K22	1		0.12	
フ-548		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	241	B07K22	1		0.09	接合G15
フ-549		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	225	B07K22	1		0.08	
フ-550		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	212	B07K22	1		0.04	
フ-551		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	219	B07K22	1		0.08	
フ-552		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	205	B07K22	1		0.07	
フ-553		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	206	B07K22	1		0.05	
フ-554		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	230	B07K22	1		0.19	
フ-555		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	212	B07K22	1		0.04	
フ-556		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	205	B07K22	1		0.03	
フ-557		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	211	B07K22	1		0.02	
フ-558		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	207	B07K22	1		0.02	
フ-559		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	701	B07K22	1		0.01	

第8表 フルイ・一括遺物一覧(9)

件記番号	図版番号	器 種	石 質	母岩コード	グリッド	ユニット	被熱度	重さg	備 考
フ-560		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	217	B07K22	1		0.00	
フ-561		砕片	埴貫頁岩		B07K22	1		0.00	
フ-562		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B07K22	1		0.01	
フ-563		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B07K22	1		0.00	
フ-564		彫刻刀1次削片	埴貫頁岩	239	B07K23	1	有り	0.06	
フ-565	416	細石刃	埴貫頁岩	132	B07K23	1		0.04	
フ-566		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	237	B07K23	1		0.03	
フ-567		彫刻刀1次削片	埴貫頁岩	215	B07K23	1		0.03	
フ-568		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	222	B07K23	1		0.02	
フ-569		彫刻刀1次削片	埴貫頁岩	224	B07K23	1		0.01	
フ-570		砕片	埴貫頁岩		B07K23	1		0.00	
フ-571		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	228	B07K23	1		0.13	
フ-572		彫刻刀1次削片	埴貫頁岩	240	一括	0		0.08	
フ-573		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	212	ベルト上	1		0.10	
フ-574		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	ベルト1層	1		0.01	
フ-575		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	216	ベルト1層	1		0.00	
フ-576		彫刻刀1次削片	埴貫頁岩	200	ベルト2層	1		0.18	
フ-577		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	237	ベルト3層	1		0.07	
フ-578		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	205	ベルト3層	1		0.06	
フ-579		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	210	ベルト3層	1		0.07	
フ-580		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	235	ベルト3層	1		0.04	
フ-581		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	ベルト3層	1		0.06	
フ-582		彫刻刀1次削片	埴貫頁岩	215	ベルト3層	1		0.05	
フ-583		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	224	ベルト3層	1		0.02	
フ-584		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	224	B07K23	1		0.10	
フ-585		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	224	B07K23	1		0.07	
フ-586		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B07K23	1		0.04	
フ-587		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	212	B07K23	1		0.04	
フ-588		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	211	B07K23	1		0.05	
フ-589	471	彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	203	B07K23	1		0.03	様合G1
フ-590		砕片	埴貫頁岩		B07K23	1		0.03	
フ-591		彫刻刀1次削片	埴貫頁岩	217	B07K23	1		0.02	
フ-592		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B08K21	1		0.20	
フ-593		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B08K21	1		0.03	
フ-594		彫刻刀1次削片	埴貫頁岩	200	B08K21	1		0.02	
フ-595		彫刻刀1次削片	埴貫頁岩	205	B08K22	1		0.10	
フ-596		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	205	B08K22	1		0.09	
フ-597		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	234	B08K22	1		0.11	様合G13
フ-598		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	205	B08K22	1		0.13	
フ-599		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	201	B08K22	1		0.06	様合G6
フ-600		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	201	B08K22	1		0.02	
フ-601		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	216	B08K22	1		0.02	
フ-602		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B08K23	1		0.16	
フ-603		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	210	B08K23	1		0.13	
フ-604		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B08K23	1		0.11	
フ-605		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	205	B08K23	1		0.09	
フ-606		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	217	B09K21	1		0.08	
フ-607		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	217	B09K21	1		0.06	
フ-608		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	237	B09K21	1		0.08	
フ-609		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	222	B09K21	1		0.08	
フ-610		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	204	B09K21	1		0.06	様合G7
フ-611		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B09K21	1		0.06	
フ-612		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	225	B09K21	1		0.05	
フ-613		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B10K20	2		0.06	
フ-614		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	202	B10K21	1		0.10	
フ-615		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B10K21	1		0.10	
フ-616		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	223	B10K21	1		0.06	
フ-617		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	200	B07K21	1		0.09	
フ-618		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	205	B07K21	1		0.07	
フ-619		彫刻刀2次削片	埴貫頁岩	224	B07K21	1		0.05	

第8表 フルイ・一括遺物一覧⑧

注記番号	図帳番号	器 種	石 質	母岩コード	グリッド	ユニット	被熱痕	重さg	備 考
フー620		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	237	B07K21	1		0.00	
フー621		細石刀	珪質頁岩		B07K21	1		0.00	
フー622		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	205	K12			0.12	
フー623		彫刻刀形石器	珪質頁岩		ベルト上	1		2.93	
フー624		小割線痕有削片	珪質頁岩		B07K21	1	有り	0.18	
フー625		小割線痕有削片	珪質頁岩		一感	0	有り	0.42	
フー626		削片	珪質頁岩		ベルト上	1		2.17	
フー627		削片	珪質頁岩		ベルト上	1		1.86	
フー628		削片	珪質頁岩		ベルト外	1		1.79	
フー629		削片	珪質頁岩		ベルト外	1		2.42	
フー630		削片	珪質頁岩		B08K22	1		1.00	
フー631		削片	珪質頁岩		B08K22	1		0.45	
フー632		削片	珪質頁岩		B07K23	1		2.95	
フー633		削片	珪質頁岩		B08K23	1		0.82	
フー634		削片	珪質頁岩		B08K23	1		0.85	
フー635		削片	珪質頁岩		B08K23	1		0.78	
フー636	217	細石刀	珪質頁岩	115	B11K20	2		0.20	
フー637	432	細石刀	珪質頁岩	100	B10K12	0		0.08	
フー638	41	細石刀	珪質頁岩	106	B10K12	0		0.06	
フー639	240	細石刀	珪質頁岩	115				0.11	
フー640	192	細石刀	珪質頁岩	114				0.04	折れ面で接合
フー641	239	細石刀	珪質頁岩	115	B07K21	1		0.11	
フー642	315	細石刀	珪質頁岩	118	B07K21	1		0.05	
フー643	413	細石刀	珪質頁岩	132	B07K21	1		0.03	
フー644	197	細石刀	珪質頁岩	114	B07K22	1		0.28	
フー645	66	細石刀	珪質頁岩	110	B07K22	1		0.13	接合M3
フー646	205	細石刀	珪質頁岩	116	B07K22	1		0.11	
フー647	405	細石刀	珪質頁岩	132	B07K22	1		0.12	
フー648	404	細石刀	珪質頁岩	132	B07K22	1		0.10	
フー649	88	細石刀	珪質頁岩	110	B07K22	1		0.11	
フー650	136	細石刀	珪質頁岩	114	B07K22	1		0.05	
フー651	142	細石刀	珪質頁岩	114	B07K22	1		0.05	
フー652	368	細石刀	珪質頁岩	124	B07K22	1		0.07	
フー653	83	細石刀	珪質頁岩	110	B07K22	1		0.03	接合M9
フー654	8	細石刀	珪質頁岩	101	B07K22	1	有り	0.03	
フー655	249	細石刀	珪質頁岩	115	B07K22	1		0.02	
フー656	417	細石刀	珪質頁岩	132	B07K22	1		0.01	
フー657	447	細石刀	珪質頁岩	100	B07K22	1		0.06	
フー658	376	細石刀	珪質頁岩	128	B07K21	1		0.09	
フー659	311	細石刀	珪質頁岩	118	B07K23	1		0.12	
フー660	204	細石刀	珪質頁岩	114	B07K23	1		0.05	
フー661	133	細石刀	珪質頁岩	114	B07K23	1		0.05	
フー662	243	細石刀	珪質頁岩	115	B07K23	1		0.05	
フー663	441	細石刀	珪質頁岩	100	B07K23	1	有り	0.04	
フー664	451	細石刀	珪質頁岩	100	B07K23	1		0.02	
フー665	302	細石刀	珪質頁岩	117	B07K23	1		0.02	
フー666	147	細石刀	珪質頁岩	114	B07K23	1		0.02	
フー667	208	細石刀	珪質頁岩	114	B07K23	1		0.02	
フー668	449	細石刀	珪質頁岩	100	B07K23	1		0.01	
フー669	426	細石刀	珪質頁岩	133	B07K23	1		0.00	
フー670	211	細石刀	珪質頁岩	114	B07K23	1		0.00	
フー671	132	細石刀	珪質頁岩	114	B07K23	1		0.00	
フー672	164	細石刀	珪質頁岩	114	B07K23	1		0.00	
フー673		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	201	B07K22	1		0.08	
フー674		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	235	B07K22	1		0.11	
フー675		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	214	B07K22	1		0.07	
フー676		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	211	B07K22	1		0.02	
フー677		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	211	B07K22	1		0.02	
フー678	410	細石刀	珪質頁岩	132	B07K22	1		0.04	
フー679		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	222	B07K22	1		0.02	

第8表 フルイ・一括遺物一覧(1)

注記番号	図版番号	器 種	石 質	母岩コード	グリッド	ユニット	焼熟度	重さg	備 考
フー680	303	礮石刀	珪質頁岩	117				0.02	
フー681	446	礮石刀	珪質頁岩	100				0.00	
フー682		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	214	B07K23	1		0.06	
フー683		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	235	B07K23	1		0.09	
フー684		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	222	B07K23	1		0.14	
フー685		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	218	B07K23	1		0.04	
フー686		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	203	B07K23	1		0.04	
フー687		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	200	B07K23	1		0.04	
フー688		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	215	B07K23	1		0.03	
フー689		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	237	B07K23	1		0.03	
フー690		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	201	B07K23	1		0.03	
フー691		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	200	B07K23	1		0.02	
フー692		彫刻刀1次削片	珪質頁岩	216	B07K23	1		0.01	
フー693		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	227	B07K23	1		0.02	接合G11
フー694		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	207	B07K23	1		0.02	
フー695		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	211	B07K23	1		0.03	
フー696		彫刻刀2次削片	珪質頁岩		B07K23	1		0.02	
フー697		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	215	B07K23	1		0.02	
フー698		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	216	B07K23	1		0.01	
フー699	435	礮石刀	珪質頁岩	100				0.00	
フー701	290	礮石刀	珪質頁岩	117	B07K22	1		0.32	脂肪酸分析
フー702	26	礮石刀	珪質頁岩	105	B10K20	2		0.26	脂肪酸分析
フー703	29	礮石刀	珪質頁岩	105	B10K20	2		0.10	折れ面で接合
フー704		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	200	B10K20	2		0.07	脂肪酸分析
フー705		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	200	B10K20	2		0.08	脂肪酸分析
フー706		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	200	B10K20	2		0.04	脂肪酸分析
フー707	25	礮石刀	珪質頁岩	105	B10K20	2		0.06	折れ面で接合
イー1		礮石刀石核原形	珪質頁岩		S J79			41.73	
イー2		彫刻刀形石器	珪質頁岩		S J80周辺			5.29	
イー3		削器	珪質頁岩					13.98	
イー4		削片	珪質頁岩		一括	0			
イー5		削片	珪質頁岩		道路部一括	0			
イー6		削片	珪質頁岩		S K111周辺	1			
イー7		削片	珪質頁岩		S J80	2			
イー8		削片	珪質頁岩		S J81北周辺	1			
イー9		小剛羅痕有削片	珪質頁岩	801	ベルト表土	1		0.16	
イー10	365	礮石刀	珪質頁岩	123	ベルト表土	1		0.12	
イー11	219	礮石刀	珪質頁岩	115				0.38	
イー12	439	礮石刀	珪質頁岩	100	一括			0.07	
イー13	7	礮石刀	珪質頁岩	101	一括			0.06	
イー14	17	礮石刀	珪質頁岩	103	一括		有り	0.06	
イー15	380	礮石刀	珪質頁岩	129	ベルト外表版	1		0.22	
イー16	375	礮石刀	珪質頁岩	128	ベルト外一括	1		0.06	折れ面で接合
イー17	375	礮石刀	珪質頁岩	128	ベルト外一括	1		0.11	折れ面で接合
イー18	338	礮石刀	珪質頁岩	119	道路部一括	1		0.08	
イー19	234	礮石刀	珪質頁岩	115	道路部一括	1		0.12	折れ面で接合
イー20	381	礮石刀	珪質頁岩	129	道路部一括	1		0.09	
イー21	2	礮石刀	珪質頁岩	101	道路部一括	1		0.22	
イー22		礮石刀	珪質頁岩		道路部一括	1		0.06	
イー23	372	礮石刀	珪質頁岩	126	道路部一括	1		0.07	
イー24	23	礮石刀	珪質頁岩	104	S J80周辺	2		0.06	
イー25	344	礮石刀	珪質頁岩	120	S J80周辺	2		2.18	
イー26	450	礮石刀	珪質頁岩	133	S J80周辺	2		0.09	
イー27	342	礮石刀	珪質頁岩	120	S J80周辺	2		0.17	接合M11
イー28	261	礮石刀	珪質頁岩	115	S J81	1		0.04	
イー29	247	礮石刀	珪質頁岩	115	S J81	1		0.09	
イー30	101	礮石刀	珪質頁岩	111	S J81	1		0.18	
イー31					S J81周辺	1			
イー32	178	礮石刀	珪質頁岩	114	S J81周辺	1		0.23	
イー33	225	礮石刀	珪質頁岩	115	S J81北周辺	1		0.16	

第8表 フルイ・一括遺物一覧②

注記番号	図版番号	器種	材質	母岩コード	グリッド	ユニット	被熱層	重さg	備	考
イ-34	371	細石刃	珪質頁岩	126	S J 81北周辺	1		0.13		
イ-35	37	細石刃	珪質頁岩	106	S J 81北周辺	1		0.09		
イ-36	287	細石刃	珪質頁岩	116	S J 81北周辺	1		0.03		
イ-37	345	細石刃	珪質頁岩	120	S K 111周辺	1		0.19		
イ-38	174	細石刃	珪質頁岩	114	S K 111周辺	1		0.26		
イ-39		砕片	珪質頁岩		S K 111周辺	1		0.17		
イ-59		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	205	S J 81	1		0.15		
イ-60		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	220	S J 81	1		0.05	組合G 9	
イ-61		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	241	S J 81北周辺	1		0.02		
イ-62		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	217	S J 81北周辺	1		0.15		
イ-63		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	212	S J 81北周辺	1		0.06		
イ-64		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	233	一括			0.17		
イ-65		彫刻刀1次削片	珪質頁岩	223	一括			0.04		
イ-66		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	237	一括			0.06		
イ-67		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	228	一括			0.05		
イ-68		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	201	道路部一括	1		0.13		
イ-69		彫刻刀2次削片	珪質頁岩	227	S K 111周辺	1		0.05	組合G 11	
イ-70		削片	珪質頁岩		道路部一括			0.27		
イ-71	第48回	削片	珪質頁岩	701	道路部一括			2.14	組合S P T	
イ-72		削片	珪質頁岩		道路部一括			1.13		
イ-73		削片	珪質頁岩		道路部一括			0.66		
イ-74		削片	珪質頁岩		道路部一括			0.34		
イ-75		削片	珪質頁岩		道路部一括		有り	0.15		
イ-76		削片	黒曜石		道路部一括			0.18		
イ-77	第47回	削片	珪質頁岩	701	道路部一括	1		6.00	組合S P 3	
イ-78		削片	珪質頁岩		道路部一括	1		1.34		
イ-79		削片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.65		
イ-80		削片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.76		
イ-81		削片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.30		
イ-82		削片	珪質頁岩		道路部一括	1	有り	0.37		
イ-84		削片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.19		
イ-85		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.25		
イ-86		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.37		
イ-87	小制離板有削片	珪質頁岩			道路部一括	1		0.09		
イ-88		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.07		
イ-89		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1	有り	0.16		
イ-91		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.08		
イ-92		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.07		
イ-93		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.06		
イ-94		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.04		
イ-95		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.02		
イ-96		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.04		
イ-97		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.04		
イ-98		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1	有り	0.05		
イ-99		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1	有り	0.02		
イ-100		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.01		
イ-101		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.00		
イ-102		砕片	珪質頁岩		道路部一括	1		0.00		
イ-103		削片	珪質頁岩		一括			1.86		
イ-104	小制離板有削片	珪質頁岩			一括			0.55		
イ-105		削片	珪質頁岩	801	一括			0.76		
イ-106		削片	珪質頁岩		一括			0.74		
イ-107		削片	珪質頁岩	701	一括			0.96		
イ-108		削片	珪質頁岩		一括			1.34		
イ-109		削片	珪質頁岩		一括		有り	0.50		
イ-110		削片	珪質頁岩		一括			0.61		
イ-111		砕片	珪質頁岩		一括			0.15		
イ-112		砕片	珪質頁岩		一括			0.21		
イ-113		砕片	珪質頁岩		一括			0.16		
イ-114		砕片	珪質頁岩		一括			0.11		

第8表 フルイ・一括遺物一覧(1)

注記番号	図版番号	器種	石質	母岩コード	グリッド	ユニット	被熱痕	重さg	備考
イ-115		砕片	埴貫頁岩		一括			0.10	
イ-116		砕片	埴貫頁岩		一括			0.13	
イ-117		砕片	埴貫頁岩		一括			0.08	
イ-118		砕片	埴貫頁岩		一括			0.09	
イ-119		砕片	埴貫頁岩		一括			0.05	
イ-120		砕片	埴貫頁岩		一括			0.07	
イ-121		砕片	埴貫頁岩		一括		有り	0.05	
イ-122		砕片	埴貫頁岩		一括		有り	0.08	
イ-123		砕片	埴貫頁岩	701	一括			0.05	
イ-124		砕片	埴貫頁岩		一括		有り	0.03	
イ-125		砕片	埴貫頁岩		一括			0.02	
イ-126		砕片	埴貫頁岩		一括			0.02	
イ-127		砕片	埴貫頁岩		一括			0.04	
イ-128		砕片	埴貫頁岩		一括		有り	0.06	
イ-129		砕片	埴貫頁岩		一括			0.00	
イ-132		砕片	埴貫頁岩		一括			0.00	
イ-133		砕片	埴貫頁岩		一括			0.00	
イ-134		砕片	埴貫頁岩		一括			0.01	
イ-135		砕片	埴貫頁岩		一括			0.00	
イ-136		砕片	埴貫頁岩		一括			0.00	
イ-137		砕片	埴貫頁岩		一括		有り	0.02	
イ-138		砕片	埴貫頁岩		一括			0.00	
イ-140		製片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		2.57	漆表皮残存
イ-141		製片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.54	
イ-142		製片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.89	
イ-143	第47回	小形懸板有製片	埴貫頁岩	701	ベルト表土	1		1.42	接合SP3
イ-144		製片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.36	
イ-145		製片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.36	
イ-146		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.19	
イ-147		製片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.30	
イ-149		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.07	
イ-150		製片	埴貫頁岩	701	ベルト表土	1		0.12	
イ-151		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.08	
イ-152		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.03	
イ-153		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.06	
イ-154		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.06	
イ-156		砕片	チャート		ベルト表土	1		0.19	
イ-157		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1	有り	0.09	
イ-159		砕片	チャート		ベルト表土	1		0.09	
イ-160		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.05	
イ-161		砕片	チャート		ベルト表土	1		0.07	
イ-162		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.03	
イ-163		砕片	チャート		ベルト表土	1		0.09	
イ-164		砕片	埴貫頁岩		ベルト表土	1		0.02	
イ-168		小形懸板有製片	埴貫頁岩		S J 79	2		0.65	
イ-169		製片	埴貫頁岩	701	S J 80周辺	2		0.14	
イ-170		製片	埴貫頁岩		S J 80	2		6.53	
イ-171		製片	埴貫頁岩		S J 80	2		1.83	
イ-172		製片	埴貫頁岩		S J 80	2		1.44	
イ-173		製片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		5.43	
イ-174	第47回	製片	埴貫頁岩	701	S J 81北周辺	1		5.57	接合SP2
イ-175		製片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		0.38	
イ-176		製片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		0.44	
イ-177		製片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		0.22	
イ-178		砕片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		0.19	
イ-179		製片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		0.58	
イ-180		砕片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		0.03	
イ-181		砕片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		0.02	
イ-182		砕片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		0.02	
イ-183		砕片	埴貫頁岩		S J 81北周辺	1		0.01	

第8表 フルイ・一括遺物一覧04

往記番号	図版番号	器 種	石 質	母岩コード	グリッド	ユニット	被熱痕	重量g	備 考
イ-184		砕片	珸質頁岩		S J81北周辺	1	有り	0.00	
イ-185		砕片	珸質頁岩		S J81北周辺	1	有り	0.00	
イ-186		砕片	珸質頁岩		S J81北周辺	1		0.00	
イ-187		製片	珸質頁岩		S J81	1		5.51	
イ-188		製片	珸質頁岩		S J81	1		1.58	
イ-189		製片	珸質頁岩		S J81	1		0.95	
イ-190		製片	珸質頁岩		S J81	1		0.43	
イ-191		製片	珸質頁岩		S J81	1		0.38	
イ-192		小制離破有製片	珸質頁岩		S J81	1		0.43	
イ-193		製片	珸質頁岩		S J81	1		0.29	
イ-194		砕片	珸質頁岩		S J81	1		0.12	
イ-195		砕片	珸質頁岩		S J81	1		0.27	
イ-196		砕片	珸質頁岩		S J81	1		0.13	
イ-197		砕片	珸質頁岩		S J81	1		0.05	
イ-198		砕片	珸質頁岩		S J81	1		0.02	
イ-199		砕片	珸質頁岩		S J81	1		0.03	
イ-200		砕片	珸質頁岩		S J81	1		0.00	
イ-201		小制離破有製片	珸質頁岩		S J81周辺	1		14.13	
イ-202		製片	珸質頁岩	頁1	S J81周辺	1		4.31	破表皮残存
イ-203		小制離破有製片	珸質頁岩		S J81周辺	1		2.45	
イ-204		製片	珸質頁岩		S J81周辺	1		1.72	
イ-205		小制離破有製片	珸質頁岩		S J81周辺	1		1.18	
イ-206		製片	珸質頁岩		S J81周辺	1		0.35	
イ-207		製片	珸質頁岩		S J81周辺	1		0.49	
イ-208		砕片	珸質頁岩		S J81周辺	1		0.22	
イ-209		砕片	珸質頁岩		S J81周辺	1		0.23	
イ-210		製片	珸質頁岩		S J81周辺	1		0.38	
イ-211		砕片	珸質頁岩		S J81周辺	1		0.31	
イ-212		砕片	珸質頁岩		S J81周辺	1		0.24	
イ-213		砕片	珸質頁岩		S J81周辺	1		0.20	
イ-214		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.16	
イ-215		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.69	
イ-216		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.08	
イ-217		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.05	
イ-218		砕片	珸質頁岩	801	S K111周辺	1		0.08	
イ-219		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1	有り	0.08	
イ-220		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.04	
イ-221		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1	有り	0.02	
イ-222		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.06	
イ-223		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.04	
イ-224		砕片	珸質頁岩	791	S K111周辺	1		0.08	
イ-225		砕片	珸質頁岩	791	S K111周辺	1		0.09	
イ-226		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.05	
イ-227		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.06	
イ-228		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.00	
イ-229		小制離破有製片	珸質頁岩		S K111周辺	1		3.53	
イ-230		製片	珸質頁岩		S K111周辺	1		1.83	
イ-231		砕片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.25	
イ-232		製片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.27	
イ-233		小制離破有製片	珸質頁岩		S K111周辺	1		0.20	
イ-234		砕片	チャート		裏探			0.23	
イ-235		砕片	珸質頁岩		裏探			0.04	
イ-236		砕片	珸質頁岩		裏探			0.01	
イ-237		製片	珸質頁岩		一括			4.42	
イ-238		製片	珸質頁岩		一括			2.39	
イ-239		製片	珸質頁岩		一括			0.48	
イ-240		製片	珸質頁岩		一括			0.29	
イ-241		砕片	珸質頁岩		一括			0.33	
イ-242		砕片	珸質頁岩		一括			0.15	
イ-243		砕片	珸質頁岩		一括			0.10	

第8表 フルイ・一括遺物一覧09

注記番号	図版番号	器種	石質	母岩コード	グリッド	ユニット	被熱痕	重さg	備考
イー244		砕片	埴質頁岩		一括			0.05	
イー245		砕片	埴質頁岩		一括			0.11	
イー246		砕片	埴質頁岩		一括			0.07	
イー247		砕片	埴質頁岩		一括			0.11	
イー248		砕片	埴質頁岩		一括		有り	0.05	
イー249		砕片	埴質頁岩		一括			0.05	
イー250		砕片	埴質頁岩		一括			0.03	
イー252		砕片	埴質頁岩	701	一括			0.03	
イー253	179	細石刀	埴質頁岩	114	一括			0.26	

第9表 未注記遺物一覧

グリッド	器種	点数	重量合計g	備考	グリッド	器種	点数	重量合計g	備考
B06K20	砕片	24	1.75	ベルト上	B08K21	剥片	8	1.81	
B06K20	剥片	5	1.73	ベルト1層	B08K21	砕片	69	2.50	
B06K20	砕片	86	1.70	ベルト1層	B08K22	砕片	117	3.21	
B06K20	砕片	160	3.56	ベルト2層	B08K23	砕片	84	2.88	
B06K20	砕片	14	0.65	ベルト外	B09K21	砕片	59	2.18	
B07K21	剥片	5	1.16		B10K20	砕片	15	0.80	
B07K21	砕片	78	2.54		B10K21	砕片	50	1.38	
B07K22	剥片	26	5.90		B11K21	砕片	13	0.66	
B07K22	砕片	487	10.46		B13K18	砕片	6	0.13	
B07K23	剥片	20	5.94		不詳	剥片	3	1.29	
B07K23	砕片	365	7.47		不詳	砕片	90	1.99	
B08K20	砕片	1	0.47						

第10表 接合資料一覧

器種	図版番号	注記番号	備考	器種	図版番号	注記番号	備考
細石刀	21, 22	M1 12, 706			G7	フ-35, フ-610	
	53, 54	M2 1114, 1337			G8	1744, 1850	
	65-68	M3 261, 1420, 1568, フ-10, フ-645			G9	フ-34, イー-60	
	70, 71	M4 フ-483, フ-504			G10	150, フ-32	
	72-75	M5 368, 1328, 1505, フ-480			G11	フ-693, イー-69	
	76, 77	M6 1405, 1445			G12	75, 111	
	78, 79	M7 フ-405, フ-464			G13	768, フ-597	
	80, 81	M8 1615, フ-14			G14	660, 1033	
	82, 83	M9 812, フ-653			G15	422, フ-548	
	102, 107	M10 1790, フ-437, フ-515		スチー状陶器類	467-468	S P 1 165, 185, 478, 479	
	101, 102	M11 106, フ-27		469	S P 2 335, 915, 1294, 1499, 1616, イー-174		
	103, 107	M12 179, フ-438		470	S P 2 335, 915, 1294, イー-174		
	101, 104	M13 497, 1612		471	S P 3 イー-77, イー-143		
	108, 109	M14 251, 252		472	S P 4 1111, 1172		
	29	フ-703, フ-707	折れ面で接合	473	S P 5 942, 413, 1335, 1500		
	32	267, フ-458	折れ面で接合	474	S P 6 347, 910, 1168		
	33	1528, フ-468	折れ面で接合	475	S P 7 321, フ-76, イー-71		
	34	1510, フ-482	折れ面で接合	476	S P 8 310, 1278, 1321, 1530		
	44	1567, 1627	折れ面で接合		480	165, 478	折れ面で接合
	90	フ-20, フ-21	折れ面で接合		490	1499, 1616	折れ面で接合
	173	1790, フ-515	折れ面で接合			463, 468	
	187	1657, フ-489	折れ面で接合			816, 1784	
	192	1648, フ-640	折れ面で接合			563, フ-59	
	234	フ-532, イー-19	折れ面で接合			68, 935	
	375	イー-16, イー-17	折れ面で接合	剥片関係	1144, 1210, 1283, 1566	母岩目と同じか	
	388	938, 1177	折れ面で接合		210, 237	母岩目と同じか	
	390	フ-422, フ-431	折れ面で接合		1263, 1586		
厚刃石刀(透眼)	101, 102	G1 811, フ-589			1122, 1845		
	108, 109	G2 167, 680			421, 1079		
第428	G3 K-4, 279	遺跡間接合			560, 774		
	G4 57, 507				652, 1560		
	G5 135, 151				760, 1089		
	G6 71, フ-599				648, 756		



◀第53号住居遺物出土状態



第4号住居埋壘▶

IV 白草遺跡縄文時代

1 縄文時代の概観

本遺跡内から出土した遺物は、大別すると早期、前期、中期、後期の4期に分けられる。遺物量が最も多いのは早期後半条痕文系の土器である。

検出された遺構は住居跡4軒、土坑76基、炉穴19基であり、それらの所属時期は早期或いは前期に限られ、他の時期の遺構は確認されていない。

遺跡内はかなり広範囲に耕作がおよんでおり、遺物分布や遺構の遺存状態は多分にその影響を受けているようである。

早期の遺構は住居跡3軒、土坑75基、炉穴19基でいずれも条痕文期のものと思われる。明確な住居跡は第53号住居跡1軒のみであるが、SX1、SX2として検出した遺構も該期の住居跡である可能性が高いものと考え、住居状遺構として認識した。

該期の遺構は大別すると、調査区内高位面の北端付近に位置する炉穴を主体とした群（炉穴群）、その炉穴群の南の西向き斜面部に位置する土坑を主体とした群（北土坑群）、北土坑群のさらに南の西向き斜面部に位置する土坑を主体とした群（南土坑群）の3群に分布上分離することが可能である。

炉穴群は、明確な掘り込みをもたない小規模なものが集中し、やや距離をおいて掘り込みの明確なものがそれらを取り囲むように分布している。第53号住居跡も本群に隣接する。

北土坑群は、土坑が環状に配置されその中心部に炉穴が2基確認されている。

南土坑群も北土坑群同様土坑が環状に回り、その中心部に炉穴をもつものであるが、土坑に重複して住居状遺構も2基確認されている。

前期の遺構は住居跡1軒とそれに付随する土坑1基だけである。早期の遺構とは異なり高位面からの傾斜がほぼ終わる平坦部から検出されている。土坑は縄文時代早期後半と同形態のものであり、深さや覆土も変化しないものであるが、早期の遺構と距離を隔てること、住居跡との重複状態などによって本期に相当するものと判断した。

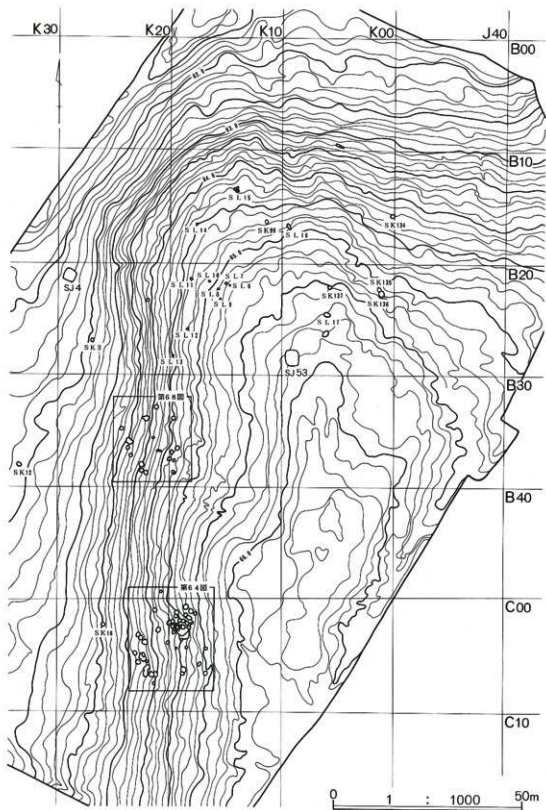
遺構外から検出された土器は早期、前期の他に中期、後期のものも散見される。

最も出土量の多い条痕文系の土器は先述の遺構群とほぼ同時期のものと思われ、本来ならかの関連を有していたものと推定される。

条痕文系の土器は高位面付近に比較的多く、前期の土器は量は少ないものの低位面に分布し、遺構と同様の分布傾向を見せる。後期の土器は少ないながらも広範な分布を見せる。K00B10グリッドにおいて後期の土器に関連する精査を試みたが、遺構は確認することができなかった。

石器は早期のものを中心に多数検出されているが、本来的な位置を留めたものは少ない。

この他、B20K00大グリッドを中心にチャートを主とするチップの散布が認められたが、石鏃製作跡に関連する可能性も考えられる。

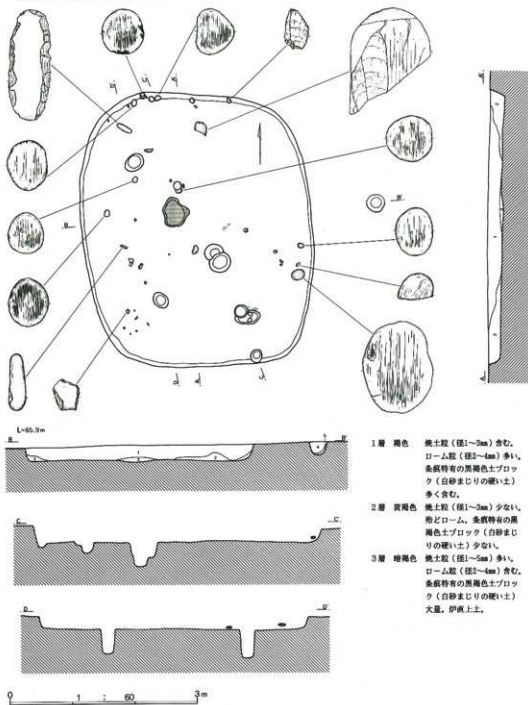


第54図 縄文時代の遺構分布

2 早期の遺構と遺物

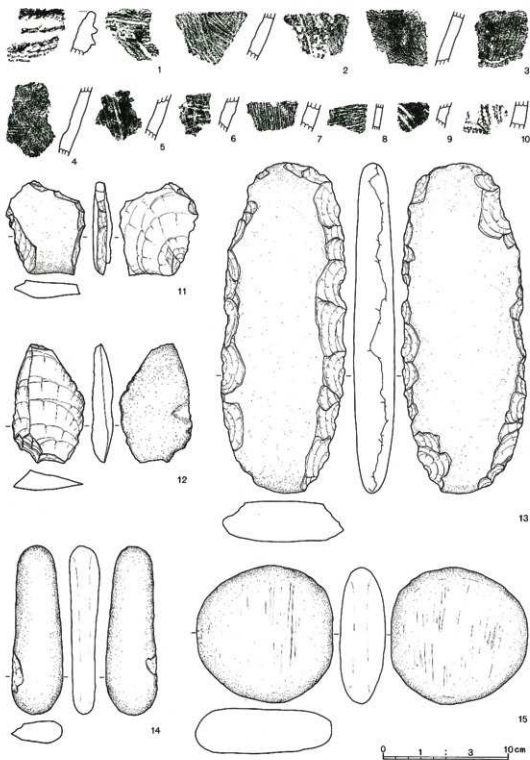
第53号住居跡

遺跡内でも高位面にあたるB20K00グリッドで確認されている。平面形は南北にやや長い隅丸方



- 1層 褐色 焼土粒（径1～3mm）含む、ローム粒（径2～4mm）多い、奈良特有の黒褐色土ブロック（白砂まじりの硬い土）多く含む。
- 2層 黄褐色 焼土粒（径1～3mm）少ない、粉とローム、奈良特有の黒褐色土ブロック（白砂まじりの硬い土）少ない。
- 3層 暗褐色 焼土粒（径1～5mm）多い、ローム粒（径2～4mm）含む、奈良特有の黒褐色土ブロック（白砂まじりの硬い土）大量、伊成土上。

第55図 第53号住居跡



第56图 第53号住居跡出土物(1)

形となり、規模は約4.4×3.8 mである。確認面からの深さは約20cmで、壁は緩く立ち上がる。主軸は座標北方向にほぼ一致する。

住居中央のやや北西寄りから炉が確認されている。浅い掘り込みを有し、良く焼け締って固い炉床を形成している。明確な炉はこの1ヵ所のみであるが、他に2ヵ所で床面が被熱し、赤化している部分が確認されている（第55図網かけ部）。これらは範囲も狭く掘り込み等もたない。

明確な柱穴は住居北西隅のものと南西隅のものの2ヵ所である。住居外東側にも柱穴状のピットがあり、この3本ではほぼ二等辺三角形を形成している。西側2本を主柱穴とする片流れ屋根の構造も考えられる。

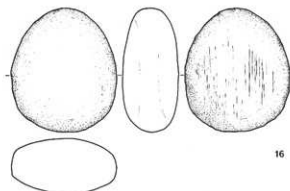
縄文時代早期後半の住居跡と思われる、本住居跡北西側に展開する炉穴群に関連するものと推測される。

土器（第56図）

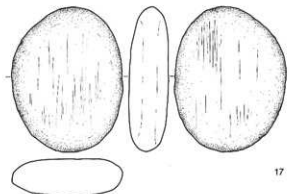
少量の土器と比較的多くの石器が検出されている。

図示できる土器は10点であるが、殆どが早期後半条痕文系の土器に属するものと思われる。

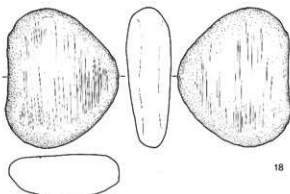
1が口縁部片で他は全て胴部片である。



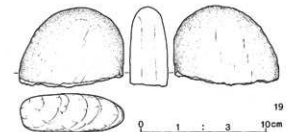
16



17

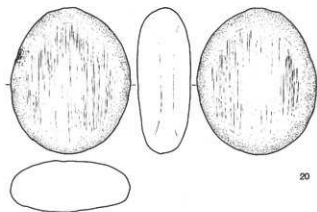


18

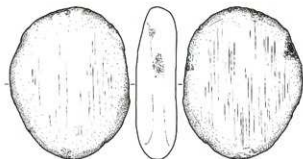


19

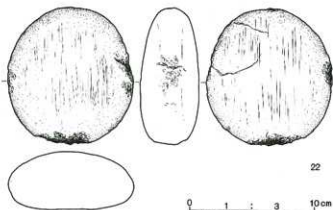
第57図 第53号住居跡出土遺物（2）



20



21



22

第58図 第53号住居跡出土遺物(3)

1は2条の隆帯が添付され、器面に繩の圧痕が認められる。裏面には条痕が看取される。2には表面に条痕、裏面に擦痕、3には表裏に擦痕、5、6、9には表面に条痕、4、7、8には表面に擦痕、10には単節RLの縄文が観察される。3～6および9には繊維の混入が認められる。

石器(第56図～第59図)

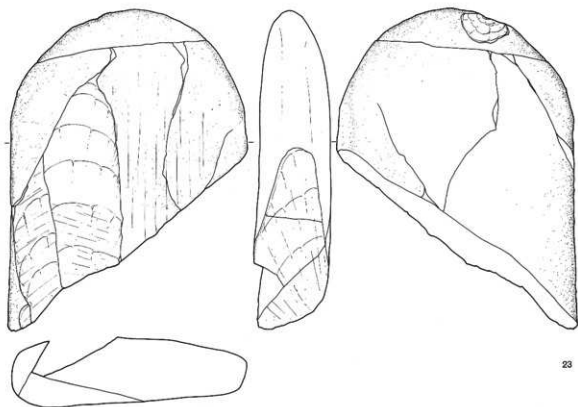
石器で図示できるものは14点であるが、磨り石が多く、14点中8点を占める。ついで石皿2点、打製石斧2点、削器、敲き石各1点が検出されている。

13は長楕円形の閃緑岩製の扁平な礫を素材とし、表裏の両側縁に加工が施されている。刃部を作出するような加工は特に認められず、さしあたり打製石斧として分類したものの、加工のあり方、大きさ等を含めて若干の問題が残る。

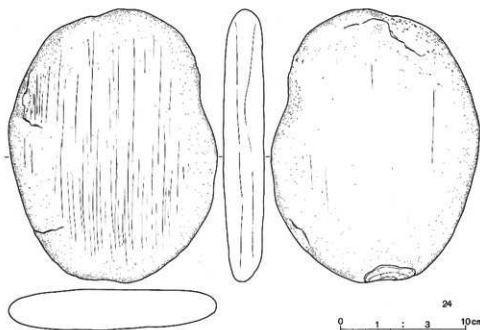
14の敲き石はホルンフェルス製の棒状礫を用いたもので、側縁の突出部を敲打部として使用している。

15～22は磨り石であるが、全て閃緑岩製の円礫である。石質、形態、大きさ等の点で同質の石材を選択する傾向が伺える。何れも表裏に擦痕が観察される。

16、17、20～22は被熱しており、21、22などは特に脆弱化している。23、24は石皿であるが23は被熱で赤化し、破損している。



23



24

0 1 : 3 10cm

第59图 第53号住居跡出土遺物(4)

炉穴群（第60図、第61図）

台地高位面の先端部が西向きに斜面を始める付近、B20K10大グリッドに炉穴が比較的集中する傾向を見せる。後述する土坑群の様に見せるわけではないが、遺跡全体を一瞥するとこのグリッド周辺に炉穴が最も密に分布する。本炉穴群は第6号～第17号炉穴および第126・138号土坑で構成され、その分布域内には第53号住居跡も所在する。第126・138号土坑は土坑としての通し番号が付けられているが、焼土の存在等から炉穴に含めてよいものと思われる。なお、便宜的に第60・61図に炉穴を集成してあるが、第1号～第3号炉穴は南土坑群に、第4号・第5号炉穴は北土坑群内に所在するものである。

後述する土坑群は中心の炉床を取り囲むように環状に土坑が配置されるのに対し、本群はやや異なる様相を呈し、両者の遺構群の性格の違いを伺わせる。

本群を構成する炉穴のうち比較的規模の小さい第6号～第13号炉穴はB20K10大グリッド内に集中し、やや規模が大きい第15号～第17号炉穴および第14号炉穴は前者からやや距離をおいて、北から東にかけてそれらを取り囲むように分布している。分布上、前者の集中内には第6号～11号炉穴と第12号・13号炉穴の間に間隙が挟在し、その間隙を介して本群をさらに細分化することも可能ではあるが、構成の遺構構築の影響を受ける以前は空白部にも炉穴が存在したものと推定される。

炉穴は形態により四種類に分類が可能で、それぞれが比較的近い位置に群化する傾向がある。

A型は明確な掘り込みを残さずに炉床のみが残存するものであり、第6号～第14号炉穴が該当する。B20K10大グリッドの炉穴集中部を構成するものが該当する。

B型は所謂たこ足配線の形態を取るもので、第15号炉穴のみが該当する。足場は一段深く掘り下げられ、A型と同様な燃焼部が付属する。足場と燃焼部との浅深は他と逆である。

C型は足場と燃焼部は長軸線上に設定され、深い掘り込みを有するもので、第16号炉穴、第126号土坑が該当する。

D型は、C型とは比較的近い位置に設置され、深い掘り込みを有する点では共通するが、足場と燃焼部が単軸線上に設定される点で異なる。第17号炉穴、第138号土坑該当し、A～C型に比べると遺物が豊富である。

南土坑群、第1号・第2号住居状遺構（第64図～第67図）

台地高位面の西向き斜面部に所在する二つの土坑群の内、南側に位置する土坑群である。K20ラインを中心に、C00K10、C00K20付近で確認されている。土坑を主体としながらも、住居状遺構（調査時にSXとしたもの）、炉穴も重複する。

第1号・第2号住居状遺構、第1号～第3号炉穴、第18号～第65号土坑で構成され、見かけ上は第3号炉穴を中心に土坑が環状に巡り、それらに他の炉穴と住居状遺構が重複して見える。

各遺構の先後関係は、大別すると、住居状遺構と炉穴が同時期で、土坑の全てはそれらよりも後出と思われる。

住居状遺構と炉穴の関係は不明瞭であるが、明確な掘り込みと炉床をもつ第1号炉穴が第1号住居状遺構の長軸線上やや右寄りの壁に食い込むカマドのように重複し、同様に明確な掘り込みと炉床をもつ第2号炉穴が第2号住居状遺構のやはり長軸線上の壁に食い込むカマドのように重複して

いる。このように、同規模、同形態の遺構が同じ様な位置関係で検出されるという非偶然性を積極的に評価するならば、住居状遺構と炉穴は対であり、同一構造物を成していたものとも考えられる。

切り合いから判断すると、第1号住居状遺構と第1号炉穴が、第2号住居状遺構と第2号炉穴よりも新しく、土坑はそれらよりもさらに新しいものと考えられる。

換言するならば、まず第2号住居状遺構と第2号炉穴が設営され、次いで第1号住居状遺構と第1号炉穴が重複構築され、その後第3号炉穴を中心に、必要に応じて土坑が環状に配置されていったものと言える。土坑間相互の切り合い関係不明瞭なものか少なくないが、平面図中に矢印で示してある(新→古)。

住居状遺構・土坑の重複部はロームの流出が著しく、住居状遺構の西壁はすでに流失していたようである。住居状遺構の床面は斜面に沿うようにやや傾き、凹凸が著しい。隅丸方形を意図しているようであるが、西北部では土坑との重複のため、壁と床面を把握できなかった。

第3号炉穴は炉床のみが残存している。第2号炉穴、第3号炉穴のように本来堅穴が付随していたものであるかどうかは不明である。

環状に配される土坑は平面形がほぼ円形、断面形がナベ底状の形態を示すものであり、覆土は地山より固い黒褐色土で占められている。

それぞれの遺構から出土した遺物については後述する。

北土坑群(第68図、第69図)

台地高位面の西向き斜面部に所在する二つの土坑群の内、北側に位置する土坑群である。K20ラインを中心に、B30K10、B30K20付近で確認されている。

第60号～第83号土坑および第4号・第5号炉穴で構成される。第5号炉穴を中心に土坑が環状に配置されている。炉穴を中心に、土坑が環状に巡る点で南土坑群と共通している。また、土坑の規模、形態等も南土坑群と共通するものである。土坑の数は少ないものの、群の構成、性格は南土坑群とほぼ同様であろうと思われる。

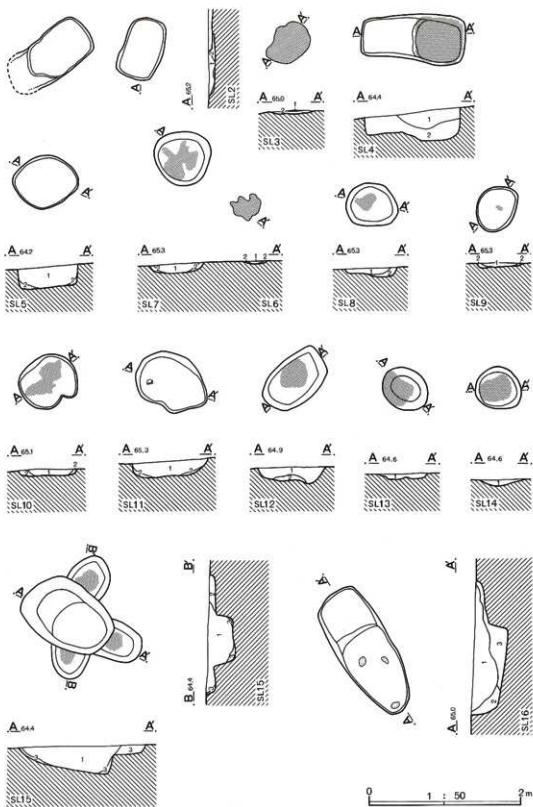
本群中の第4号炉穴はその規模、形態等において南土坑群の第1号・第2号住居状遺構に付随する第1号・第2号炉穴に非常に類似しているものであるが、南土坑群の様な住居状遺構は調査で確認することはできなかった。

土坑間の切り合い関係については平面図中に矢印で示した(新→古)。

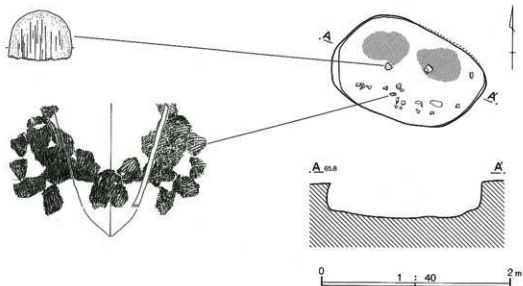
遺構内出土遺物については後述する。

その他

上記の各群から隔絶された位置からも形態、覆土等から該期に属すると思われる土坑が検出されている。第3号、第12号、第16号、第97号、第134号～第137号等の各土坑が該当するものと思われるが、遺物はほとんど検出されていないため決め手に欠く。第16号土坑は南土坑群と一連のものである可能性も高い。



第60图 炉穴群(1)



SL2, SL3

1層 暗褐色 焼土粒(径2~5mm)含む。ローム粒(径2~4mm)少量。稀に土坑群2層のブロックを含む。

2層 暗褐色 焼土粒(径2~5mm)大量。ローム粒(径2~4mm)微量。稀に土坑群2層ブロックを含む。

SL4, SL5

1層 黒褐色 基本は土坑群2層と同じ。焼土粒(径2~5mm)多く含む。

2層 黄褐色 基本は土坑群3層と同じ。焼土粒(径2~5mm)含む。

SL6~SL11

1層 褐色 ローム粒(径3~5mm)含む。焼土粒(径3~5mm)多い。炭化物粒(径3~5mm)含む。

2層 黄褐色 ローム粒(径3~5mm)多い。焼土粒(径3~5mm)含む。炭化物粒(径3~5mm)なし。

SL12~SL14

1層 黄褐色 土坑群1層と同じ。

2層 黒褐色 土坑群2層と同じ。

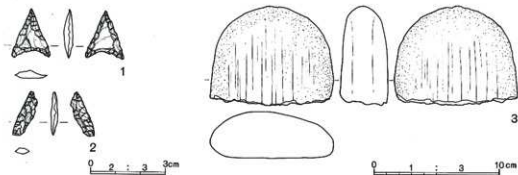
SL15, SL16

1層 黒褐色 土坑群2層と同じ。

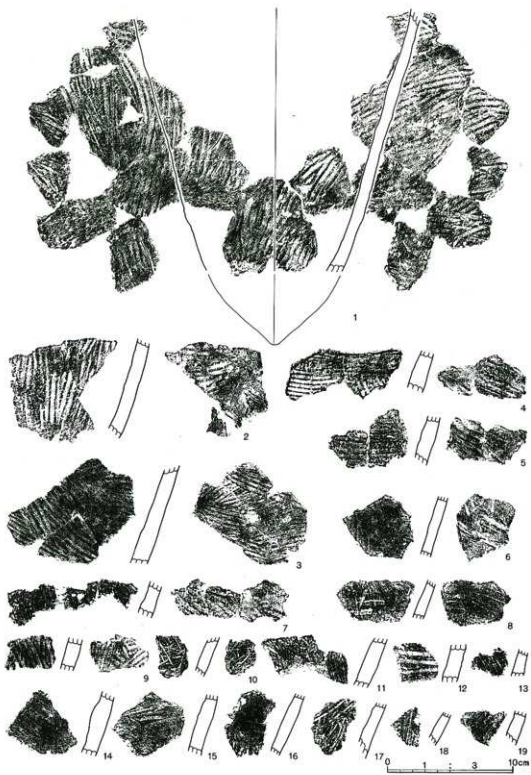
2層 黒褐色 基本は1層と同じだが、焼土粒(径2~5mm)大量に含む。

3層 暗褐色 ロームブロック(径1~2cm)含む。焼土粒(径2~5mm)含む。

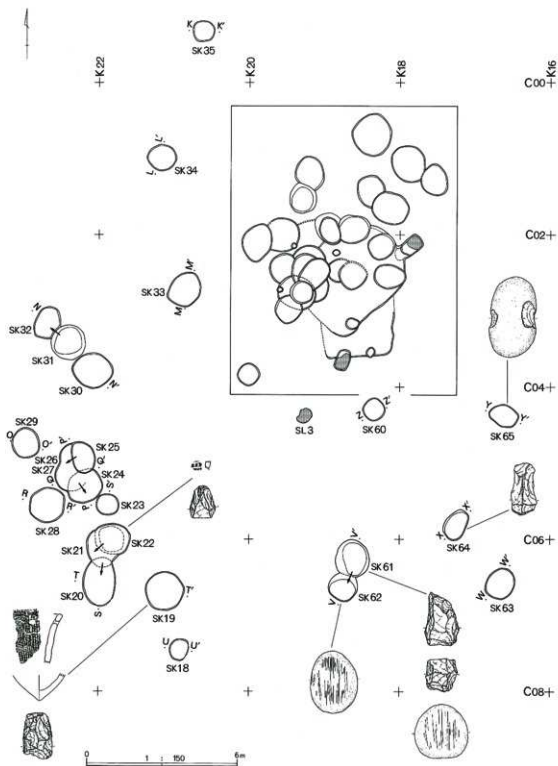
第61図 炉穴群(2)



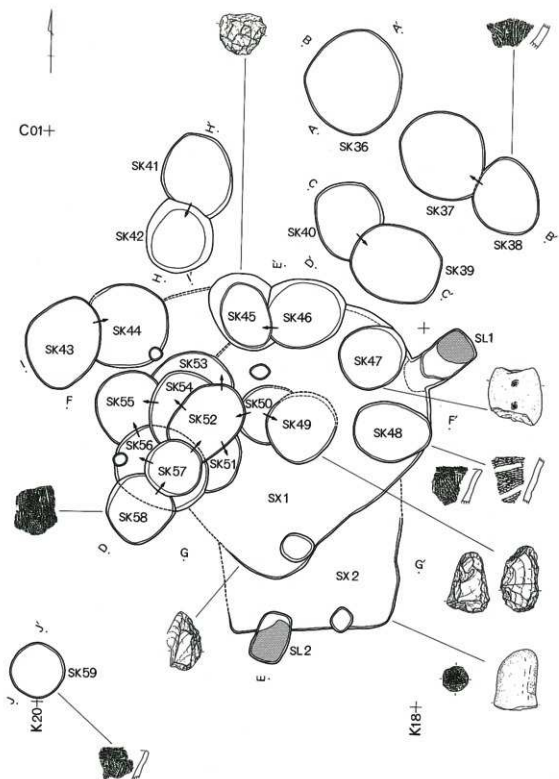
第62図 第17号炉穴出土遺物(1)



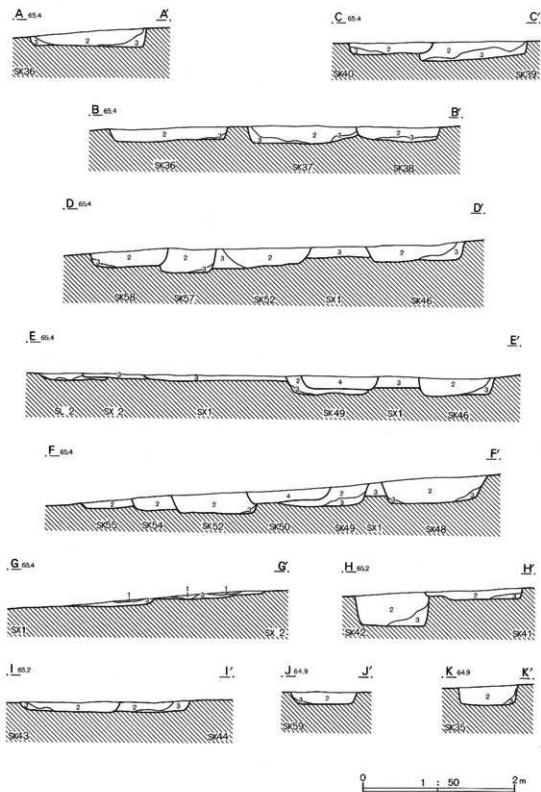
第63图 第17号炉穴出土遗物(2)



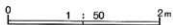
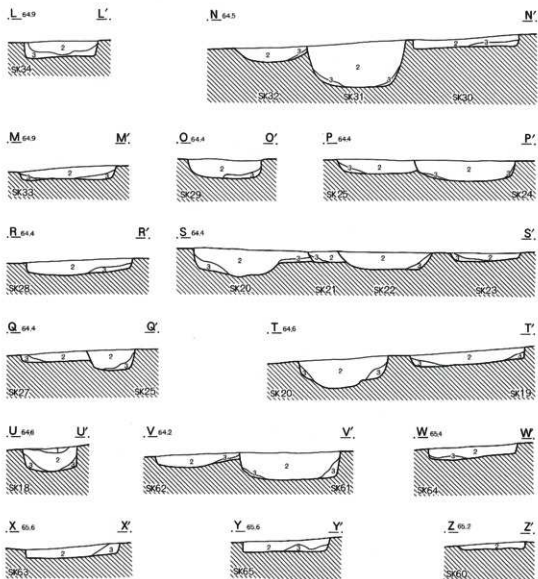
第64图 南土坑群平面图



第65图 南土坑群放大图

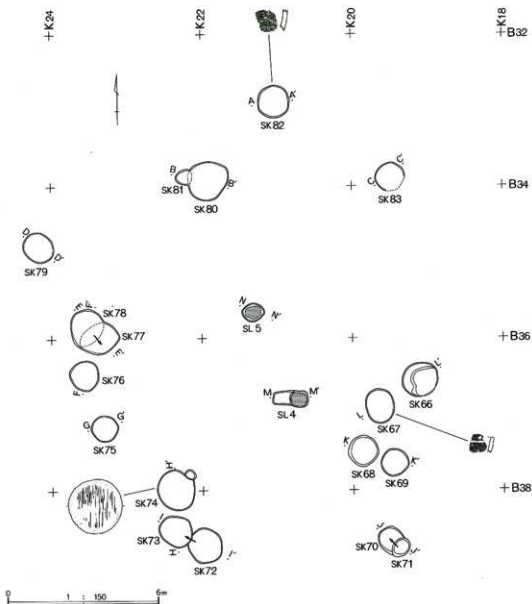


第68图 南土坑群断面图(1)



- 1層 黄褐色 ソフトロームの流れ込み。
- 2層 黒褐色 ローム粒含まず、粘土粒(径3~4mm)、炭化物粒(径3~5mm)稀を含む。火山灰起源と思われる白色砂粒(径0.5~1mm)を含み非常に硬い。
- 3層 黄褐色 ソフトローム流出層、稀に炭化物を含む。壁崩落層。
- 4層 黒褐色 2層土にロームブロック(径1~3cm)が混入し、やわらかい。

第67図 南土坑群断面図(2)



第68図 北土坑群平面図

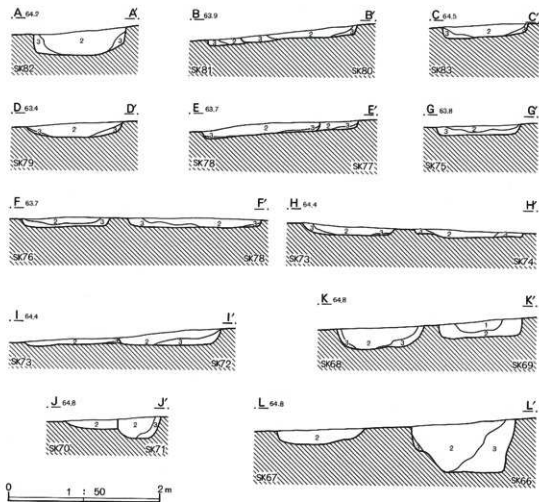
遺構内出土遺物

炉穴内出土遺物（第62図、第63図）

第17号炉穴と第138号土坑からは検出されている。前者からはほぼ器形復元が可能な条痕文系の土器1個体と石鏃、磨り石が出土している。土器は後述するグリッド出土土器の第2群第3類第1種に属するものと思われる。黒曜石製の石鏃（第62図2）は一方の脚が欠損した後、錐状に再加工している。SK138は前期の土器も若干混入しているが、主として第2群第3類の土器である。

住居状遺構出土遺物（第70図）

第1号住居状遺構からは打製石斧が1点出土している。左側縁の加工があまり進行していない



- 1層 黄褐色 ソフトロームの流れ込み。
- 2層 黒褐色 ローム粒含まず、焼土粒（径3~4mm）、炭化物粒（径3~5mm）稀に含む。火山灰起源と思われる白色砂粒（径0.5~1mm）を含み非常に硬い。
- 3層 黄褐色 ソフトローム流出層。稀に炭化物を含む。壁崩落層。
- 4層 黒褐色 2層土にロームブロック（径1~3cm）が混入し、やわらかい。

第60図 北土坑群断面図

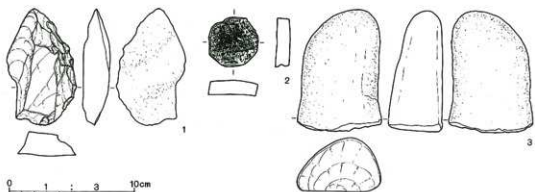
が、後述する条痕文系土器に特徴的に伴う打製石斧に属するものであろう。

第2号住居状遺構からは土製円盤とスタンプ形石器が出土している。土製円盤は第2群第3類土器を転用したものであり、周囲は面取りされている。

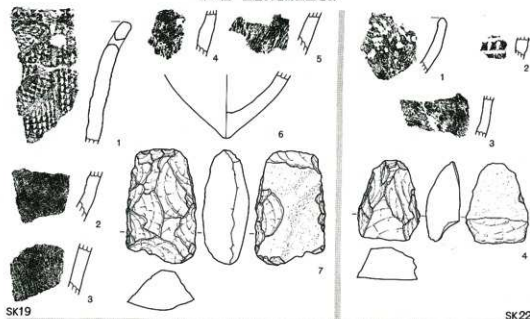
土坑内出土物（第71図～第75図）

土坑内から出土した土器は、第67号土坑1から第1群土器が検出された他は基本的に第2群の土器である。第41号土坑1は第1類、その他のほとんどは第2類、第3類に属するものである。第19号土坑から出土した口縁部片と第48号土坑4の土器は第2群第2類第4種に属するものと思われる。

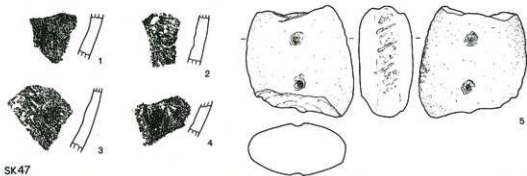
石器は打製石斧、磨石を主とするがこれらも第2群土器に伴うものであろう。



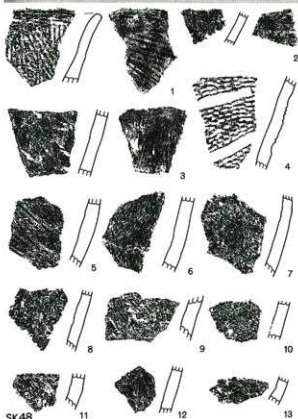
第70図 住居伏遺構出土遺物



第71図 土坑内出土遺物(1)



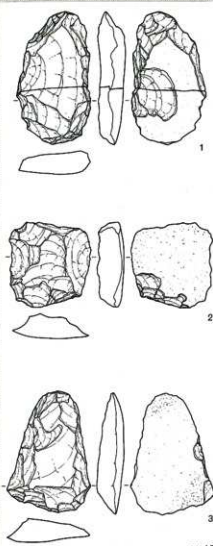
SK47



SK48



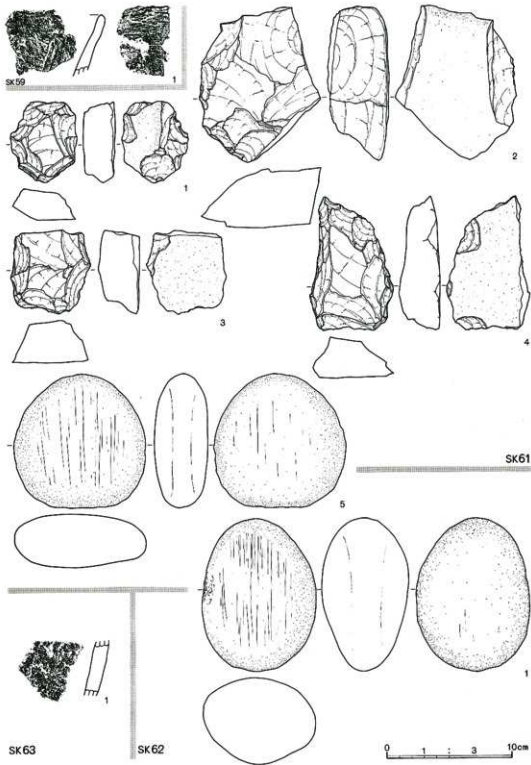
SK58



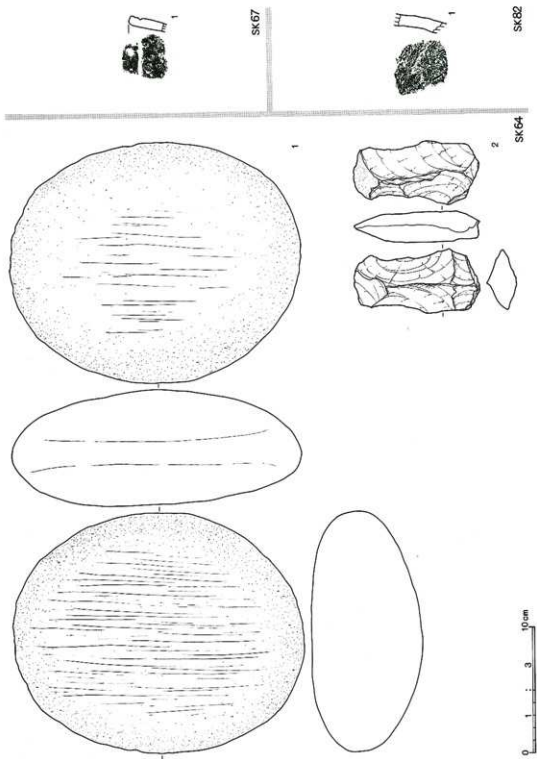
SK49



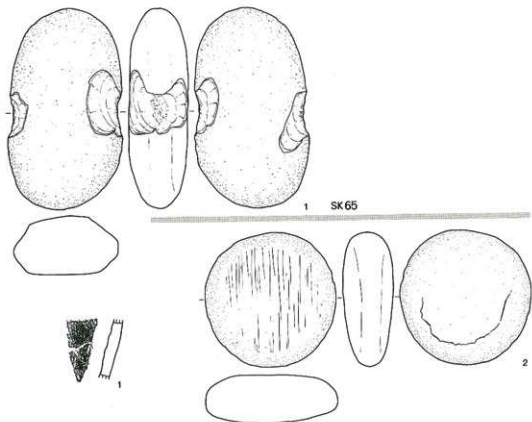
第72図 土坑内出土遺物(2)



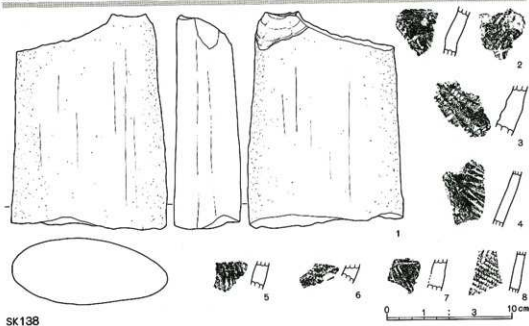
第73図 土坑内出土遺物(3)



第74图 土坑内出土物(4)



SK74



第75圖 土坑内出土遺物(5)

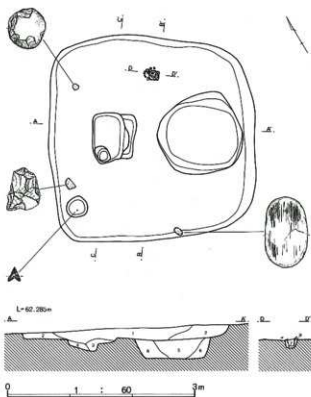
3 前期の遺構と遺物

第4号住居跡

調査区北西部のB20K20大グリッドで確認されている。調査区内の低位の平坦部で検出されている。縄文時代前期前半の住居跡と思われる。

平面形は隅丸方形で、規模は一辺約3.3mを測る。壁は緩やかに立ち上がり、確認面からの深さは約0.2mである。住居中央やや西寄りに0.7×0.8mの方形の掘り込みが見られ、焼土がやや多く含まれる。炉床を形成していないので明言はできないが位置的にも炉である可能性が考えられる。小ピットが2カ所で確認されているが、柱穴とは異なるようだ。明確な柱穴は確認できなかった。

埋甕は想定主軸ラインから約90度東に振れた位置に所在する。埋設された土器は、底部付近が打



S K 1 掘土

- 5層 暗褐色 ローム粒(径1~2mm)なし。ロームブロックなし。焼土粒・炭化物粒(径2~5mm)若干。非常に小さくブロック状となっている。白色粒(径1mm以下)多く含む。
- 6層 暗褐色 ローム粒(径1~2mm)少ない。ロームブロックなし。焼土粒・炭化物粒(径2~5mm)若干。

埋甕掘土

- 7層 暗褐色 ローム粒(径1~2mm)多い。ロームブロック若干。焼土粒・炭化物粒(2~5mm)若干。埋甕内土。
- 8層 褐色 ローム粒(径1~2mm)多い。ロームブロック(径2~4cm)含む。焼土粒・炭化物粒なし。埋甕設定調整土。

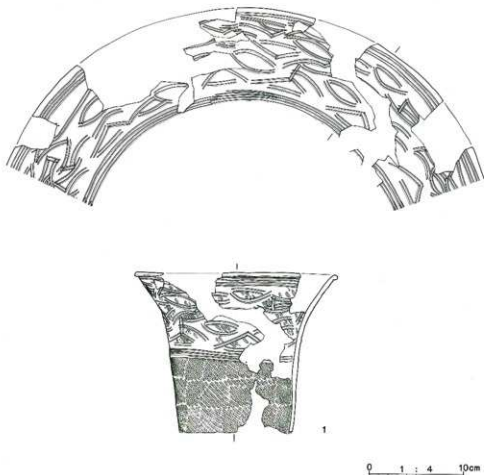
- 1層 暗褐色 ローム粒(径1~2mm)若干。ロームブロック若干。焼土粒・炭化物粒(径2~5mm)若干。
- 2層 褐色 ローム粒(径1~2mm)多い。ロームブロック(径2~4cm)若干。焼土粒・炭化物粒(径2~5mm)若干。
- 3層 暗褐色 ローム粒(径1~2mm)多い。ロームブロック(径2~4cm)若干。焼土粒・炭化物粒(径2~5mm)少ない。
- 4層 褐色 ローム粒(径1~2mm)大量。ロームブロック(径2~4cm)少ない。焼土粒・炭化物粒(径2~5mm)少ない。即かとも思うが、焼土粒に不足する。

第76図 第4号住居跡

ち欠かれたものであるが、胴部から口縁部までが残存している。出土状況から、床面上に5 cm程度口縁部付近が露出した状態で埋設されたようである。口縁部の崩落状況を見ると、埋壺内の土は住居埋没時のものと思われ、住居使用時の埋壺内部は土が充填されていなかったものと推定される。炉としての機能も考えられるが、埋壺内外は焼土が極めて少ない。

第1号土坑

第4号住居跡に重複する径1.4m程のほぼ円形の土坑である。第4号住居跡の床面からの深さは約0.3mを測る。第4号住居跡と本土坑が共存するものであるかどうかは土層等から明確にすることはできなかった。北貝戸遺跡、貝崎貝塚等に認められるように、該期の住居跡では主軸上に円形土坑が重複する例が多いことから類推すると、両者は共存していたものである可能性が高いものと思われる。



第77図 第4号住居跡出土土器

第4号住居跡出土遺物

図示できるものは、埋甕に用いられた深鉢1個体と石器4点のみである。

第77図1は口縁が朝顔型に開く深鉢で胴上半部が現存している。胴下半部から底部付近にかけては埋設時は既に除去されていたものと思われる。文様体の上下端はそれぞれ半截竹管による平行沈線が2単位4条づつ巡らされ、それらによって区画された内部には同じ半截竹管で描出された山形文、変形木の葉文が配置されている。地文は単筋RL縄文の横位に施文でしたものである。

諸磯a式に属するものと思われる。

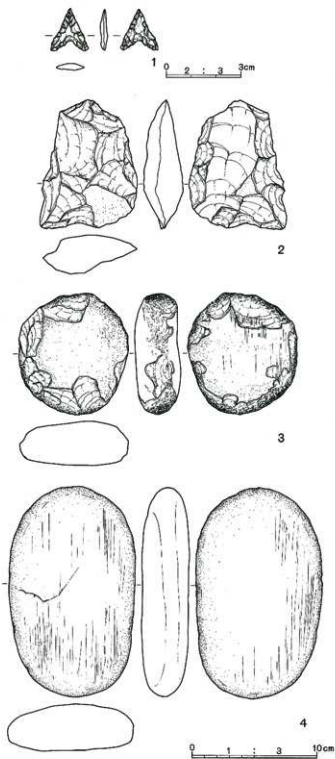
石器は集中することなく、住居の壁際付近に散布している。

1はチャート製の石鏃ではほぼ正三角形の凹基無茎鏃である。住居西隅の小ピット内から検出されている。

2はホルンフェルス製の打製石斧で住居西隅の小ピット付近から検出されている。

3は砂岩製の敲き石で縁辺部のほぼ全周に敲打痕が残る。住居北隅付近で確認されている。

4は砂岩製の磨り石で、表裏に擦痕が看取される。住居東壁際において検出されている。



第78図 第4号住居跡出土石器

第11表 縄文時代土坑

土坑番号	長径cm	短径cm	深さcm	グリッド
SK-3	180	105	40	大B20K20
SK-12	135	104	35	大B30K30
SK-16	104	95	24	大C00K20
SK-18	90	72	30	大C00K20
SK-19	153	148	19	大C00K20
SK-20	(188)	128	36	大C00K20
SK-21	(144)	—	14	大C00K20
SK-22	144	(120)	22	大C00K20
SK-23	94	85	10	大C00K20
SK-24	146	(122)	26	大C00K20
SK-25	128	88	26	大C00K20
SK-26	82	—	—	大C00K20
SK-27	(130)	—	12	大C00K20
SK-28	147	133	20	大C00K20
SK-29	119	104	22	大C00K20
SK-30	161	140	14	大C00K20
SK-31	137	133	60	大C00K20
SK-32	133	97	19	大C00K20
SK-33	141	118	17	大C00K20
SK-34	114	101	20	大C00K20
SK-35	90	83	25	大B40K20
SK-36	167	154	16	大C00K10
SK-37	151	130	22	大C00K10
SK-38	120	104	18	大C00K10
SK-39	146	122	24	大C00K10
SK-40	123	105	16	大C00K10
SK-41	140	110	13	大C00K10
SK-42	118	105	45	大C00K10
SK-43	149	116	14	大C00K10
SK-44	142	136	12	大C00K10
SK-45	133	102	39	大C00K10
SK-46	123	108	23	大C00K10
SK-47	108	98	37	大C00K10
SK-48	124	95	33	大C00K10
SK-49	(115)	110	24	大C00K10
SK-50	(102)	86	16	大C00K10
SK-51	105	—	3	大C00K10

土坑番号	長径cm	短径cm	深さcm	グリッド
SK-52	132	97	28	大C00K10
SK-53	131	—	—	大C00K10
SK-54	127	—	18	大C00K10
SK-55	120	—	10	大C00K10
SK-56	155	(122)	27	大C00K10
SK-57	91	89	32	大C00K10
SK-58	112	106	22	大C00K10
SK-59	90	87	16	大C00K20
SK-60	89	85	8	大C00K10
SK-61	148	132	36	大C00K10
SK-62	118	108	16	大C00K10
SK-63	123	106	14	大C00K10
SK-64	125	81	16	大C00K10
SK-65	115	84	16	大C00K10
SK-66	147	128	71	大B30K10
SK-67	134	114	19	大B30K10
SK-68	123	120	28	大B30K10
SK-69	112	106	23	大B30K10
SK-70	109	103	13	大B30K10
SK-71	80	62	28	大B30K10
SK-72	140	135	19	大B30K20
SK-73	137	117	12	大B30K20
SK-74	164	151	11	大B30K20
SK-75	109	101	12	大B30K20
SK-76	118	113	12	大B30K20
SK-77	170	130	11	大B30K20
SK-78	153	127	13	大B30K20
SK-79	128	109	20	大B30K20
SK-80	170	156	12	大B30K20
SK-81	68	62	8	大B30K20
SK-82	130	127	32	大B30K20
SK-83	114	106	15	大B30K10
SK-99	104	79	25	大B10K10
SK-134	126	111	25	大B10J40
SK-135	128	95	20	大B20K00
SK-136	156	135	31	大B20K00
SK-137	119	106	28	大B20K00

第12表 遺構内出土石器

図版番号	注記	器種	材質	長さcm	幅cm	厚cm	重さg
SJ1-1	S1	石鏃	チャート	1.65	1.50	0.30	0.49
2	SJ4	打製石斧	ホルンフェルス	13.00	7.80	3.20	260.00
3	S3	磨石	砂岩	9.70	8.80	3.90	565.00
4	S4	磨り石	砂岩	16.80	10.20	3.90	1085.00
SJ5-II	S15	削器	砂岩	7.40	6.30	1.60	85.00
12	S20	打製石斧	ホルンフェルス	9.50	5.90	1.80	93.00
13	S25	打製石斧	同隕岩	26.30	10.10	3.30	1355.00
14	S18	磨石	ホルンフェルス	13.40	11.00	2.50	192.00
15	S29	磨り石	閃緑岩	10.40	11.60	3.70	705.00
16	S23	磨り石	閃緑岩	9.90	18.30	4.50	586.00
17	S5	磨り石	閃緑岩	11.00	9.00	3.20	485.00
18	S31	磨り石	閃緑岩	11.20	9.20	3.70	555.00
19	S4	磨り石	閃緑岩	6.40	8.40	3.10	290.00
20	S19	磨り石	閃緑岩	11.70	9.40	4.30	665.00
21	S27	磨り石	閃緑岩	12.10	9.30	3.30	595.00
22	S29	磨り石	閃緑岩	10.10	11.00	4.80	740.00
23	S16	石鏃	砂岩	25.60	10.20	6.20	3150.00
24	S3	石鏃	閃緑岩	21.80	10.80	3.30	1020.00
SK19-7	S1	打製石斧	ホルンフェルス	9.10	5.70	3.70	240.00
SK28-4	SK22	打製石斧	ホルンフェルス	6.40	5.00	2.70	90.00
SK45-3	SK45	打製石斧	ホルンフェルス	6.70	7.20	3.40	190.00

図版番号	注記	器種	材質	長さcm	幅cm	厚cm	重さg
SK47-5	SK47	磨り石	閃緑岩	8.80	8.60	4.40	665.00
SK49-1	S1, 2	打製石斧	ホルンフェルス	10.60	5.90	2.30	170.00
2	S4	打製石斧	ホルンフェルス	6.80	6.50	2.25	120.00
3	S3	打製石斧	ホルンフェルス	9.70	6.70	2.20	153.00
SK61-1	SK61	打製石斧	ホルンフェルス	6.45	5.30	2.60	105.00
2	S2	磨石	ホルンフェルス	12.30	9.70	5.00	675.00
3	SK61	打製石斧	ホルンフェルス	6.70	6.40	3.40	180.00
4	S4	打製石斧	ホルンフェルス	10.70	6.70	3.30	283.00
5	S3	磨り石	閃緑岩	10.70	10.70	4.40	750.00
SK62-1	S2	磨り石	閃緑岩	12.20	9.10	7.00	1035.00
SK64-1	S1	石鏃	閃緑岩	23.40	10.15	9.30	5600.00
2	SK64	打製石斧	ホルンフェルス	10.10	5.10	2.50	125.00
SK65-1	S1	石鏃	閃緑岩	18.00	9.10	4.80	1085.00
SK74-2	S1	磨り石	閃緑岩	10.80	10.50	4.10	620.00
SK136-1	S1	石鏃	閃緑岩	17.20	12.50	5.40	1660.00
SJ17-1	一括	石鏃	チャート	1.95	1.55	0.35	0.76
2	一括	石鏃	磨石	1.75	1.00	0.30	0.29
3	S1	磨り石	閃緑岩	7.90	9.90	3.90	500.00
SX1-1	SX1	打製石斧	ホルンフェルス	9.30	5.60	2.20	95.00
SX2-3	SX2	スタンプ形	閃緑岩	9.70	6.70	4.30	390.00

4 グリッド出土土器 (第80図～第87図)

遺構外からは早期から後期にかけての遺物が検出されている。以下、早期前半の土器を第Ⅰ群土器、早期後半の土器を第Ⅱ群土器、前期の土器を第Ⅲ群土器、中期の土器を第Ⅳ群土器、後期の土器を第Ⅴ群土器として論を進める。それぞれの群は必要に応じてさらに細別した。最も出土量が多いのは第Ⅱ群土器であり他の群を凌駕している。

まず、図示した土器の分布を大グリッド毎に概観してみたい(第79図参照)。

第Ⅰ群土器は、B20J30、B30K30、B40K00の各グリッドから検出されているが、分布的にも量的にもまとまる傾向は見えない。

第Ⅱ群土器は、B00K00・K20、B10J30・K00～K20、B20J40・K00～K20、B30J40・K00～K30、B40J40・K00～K20、C00K00～K20、C10K10～K30の各グリッドから検出されており、量を問わなければ広範な分布を見せる。量的なまとまりを見せるのは調査区内の高位面にほぼ限られる。例外的なのは西向きの緩傾斜面に位置するB20K20グリッドであるが、ここは本群土器と同時期の所産と考えられる炉穴群の所在するグリッドであり、その量の多さはそうした遺構の影響によるものであろう。他に本群と同時期の所産と推定される土坑群が西向き斜面部で2群確認されているが、それらの土坑群付近では特に遺物量の増加は認められない。

第Ⅲ群土器はB00K00・K10、B10J40・K00・K20、B20J40・K10・K30、C00K00の各グリッドで検出されているが元々絶対量が少ないこともあり、量的なまとまりは看取されない。ただ、分布の傾向としては第Ⅱ群土器とはことなり、調査区内の低位面を中心とする傾向が伺える。

第Ⅳ群土器はB20K10グリッドで確認されているだけで量も少ない。

第Ⅴ群土器はB00K00・K10、B10K00、B20K10、B30K00、B40K00・K10、C00K00・K10の各グリッドで検出されているが、大きなまとまりは見せない。調査区高位面の稜線方向に沿って分布する傾向が伺える。

次に各群を細別し、土器の内容を概観してみる。

第Ⅰ群 (第80図)

早期前半の土器を一括し2類に細分する。

第1類 (1)

燃糸文系土器を本類とする。表面が剥落して不明瞭であるが、口縁部片が1点検出されている。稲荷台式の範疇で捉ええられるものであろう。第67号土坑から出土した口縁部片(第74図参照)も本類に属するものであり東山式に比定されるものと思われる。本類に伴うものと思われるスタンプ形石器や礫器が多数検出されているが、土器は極めて少ない。

第2類 (2～4)

沈線文系土器を本類とする。小破片が3点検出されているが、2は頸部付近の屈曲部にあたるものと思われる。田戸下層式に比定されるものと思われる。

第Ⅱ群（第80図～第87図）

早期後半の土器を一括し、5類に細分する。本遺跡縄文時代の主体をなす時期で、該期の住居跡、炉穴、土坑が確認されている。

第1類（5～21）

焼成が堅緻で、絡条体の圧痕や細隆起線文、貝殻腹縁文が見られる土器を一括する。子母口式新段階から野島式初頭にかけての土器に比定される。文様の組み合わせによって以下の4種に細分する。

第1種（5～7）

絡条体圧痕文が見られるものを一括する。いずれも口縁部片である。5、6は器表面に絡条体圧痕文が、7は絡条体圧痕文の端部が刺突される。6は裏面に条痕が看取される。子母口式の新段階に位置付けられるものと思われる。

第2種（8）

貝殻腹縁文と細隆起線文が粗あわさるもの。胴部片が1点のみ確認されている。

第3種（9～18）

細隆起線文のみがみられるものを一括する。9、10が口縁部片で他は胴部片である。10は有段口縁となる例であるが、口唇部が僅かに欠けている。11、15、16等には器面に擦痕も観察される。

第4種（19～21）

沈線文が見られるものを一括する。いずれも口縁部片で口唇部は角頭状となる。口唇直下から斜行する沈線が看取される。子母口式最新段階から野島式最古段階にかけての時期に相当する土器であろうと思われる。

第2類（22～58）

細隆起線文、沈線文、結節沈線文、刺突文等が見られるものを一括する。野島式の範疇で捉えられるものと思われる。文様の組み合わせにより4種に細分した。

第1種（22～36）

細隆起線による区画の中に細隆起線が充填されるものを一括した。22～26は口縁部片で他は胴部片である。22は細隆起線が口唇部にまで及んでいる。

第2種（37、40）

細隆起線による区画の中に沈線が充填されるものを一括した。37は口縁部片、40は胴部片である。

第3種（38～39、41～50）

太い沈線による区画の中に細い沈線が充填されるものを一括する。38、39は口縁部で口唇に刻みが入る。他は胴部片である。

第4種（51～58）

結節沈線および円形竹管による刺突文が見られるものを一括する。51は口縁部で他は全て胴部片である。51は口唇部には刻みが器面には円形竹管の刺突が入る。52は垂下する隆起線上に刻みが見られる。野島式の中でも新しい段階に属し、鶴ヶ島台式に近い要素をもつものと思われる。

第3類（59～379）

条痕文系の無文土器で表裏のいずれか若しくは両面に条痕または擦痕が残り、繊維が含まれるも

のを一括する。組合わせの違いにより5種に細分する。野島式の無文部にあたるものと思われる。

第1種 (59~247)

表裏に条痕が認められるものを一括する。59~72は口縁部片、他は胴部片である。59は口唇上に丸棒状工具による刺突が見られ、60の口唇部は角頭状を呈する。これらは子母口式に比較的近い様相をもったものと思われる。裏面の条痕が比較的明瞭に看取されるものは断面を挟んで裏面の柘本も示した。裏面の柘本を図示していないものについても不明瞭ではあるが条痕が観察される。

第2種 (248~308)

表面に条痕、裏面に擦痕が認められるものを一括する。248、249が口縁部片、他は胴部片である。287は底部に近い破片であろう。248~287は表面が比較的目の粗い条痕、288~308は比較的目の細かい条痕が看取される。

第3種 (309~323)

表面に擦痕、裏面に条痕が観察されるものを一括する。全て胴部片である。309~312は裏面の条痕が比較的明瞭であるが、他の土器はあまり明瞭ではない。

第4種 (324~377)

表面のみに擦痕が観察されるものを一括する。324~350は口縁部片で、他は胴部片である。

第5種 (378~379)

本類の底部付近の破片を一括する。

第4類 (380~405)

器面に縄文が施文される土器で早期終末~前期初頭に位置付けられそうなものを一括する。

裏面の条痕の有無によってさらに細分することも可能である。繊維が含まれ、全て胴部片である。380~384は裏面に条痕が観察され、385~405には裏面の条痕は観察されない。380~384、367、388、390、393、394、396、397、399、403~405は単節R Lで、381、387、388は斜位施文、383、384は縦位施文、その他は横位施文、385、386、389、391、392、395、400は単節L R横位施文である。縄文原体は0段多条が多い。

第5類 (411~418)

詳細は不詳であるが、早期終末から前期初頭にかけての時期に属するものと思われる。器面には擦痕が残り、隆線の貼付、刺突等がみられる。411、415は口縁部片、その他は胴部片である。

第Ⅲ群 (第86図~第87図)

前期の土器を一括し4類に細分する。

第1類 (406~410)

前期羽状縄文系の土器を一括する。いずれも同部の小破片である。406、407、410は0段多条単節L Rと0段多条単節R Lの異原体を同一器面に横位に回転させて羽状施文している。408は0段多条単節L Rの横位施文しか器面に残されていないが、本来は407と同一の構成をとっていたものと思われる。花積下層に比定されるものと思われる。

第2類 (419~527)

関山式に比定される土器を一括する。420、424~426には単節L、422、423には単節LRの斜縄文が施され、421、427はそれぞれ単節L、単節LRの2種類の原体を用いて羽状縄文を施文している。419にはループ文が看取される。

第3類 (428~431)

繊維を多量に含む縄文や沈線が施文される土器である。428は口縁部片、他は同部片である。428はの口縁は波状となり、沈線のみが認められる。430は半截竹管による平行沈線間に同一工具による刺突が施されている。429、431には単節LRの縄文が施文される。黒浜式に比定されるものと思われる。

第4類 (432~446)

縄文を地文とし口縁部文様体に竹管による沈線が施文される土器である。432、433は口縁部片、446は底部付近、他は胴部片である。432は多截竹管による並行沈線および刺突、円形竹管による刺突が見られる。434~437、440~442は単節L、438、443は単節LRの縄文が横様に施文される。435~437は同一個体と思われ口縁部文様帯には半截竹管による並行沈線が見られる。433、444、445には沈線が見られるが、444は間隔が密である。444は諸磯b式、それ以外は諸磯a式に属するものと思われる。

第IV群 (第87図)

中期の土器を一括する。

第1類 (447~448)

いずれも無文の口縁部の破片で磨きが顕著である。加曾利E式に比定されるものと思われる。

第V群 (第87図)

後期の土器を一括し3類に細分する。

第1類 (449~451)

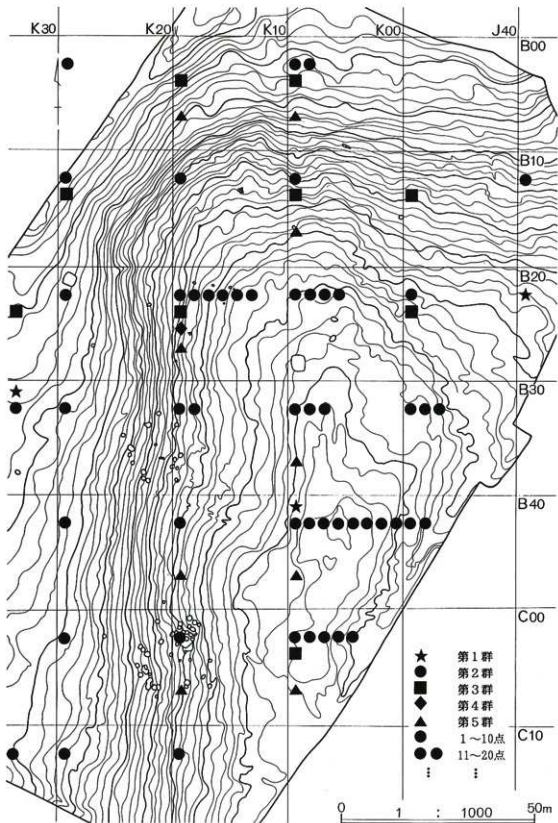
いずれも深鉢胴部の小破片であるが、沈線と列点が認められる。称名寺式に比定されるものと思われる。

第2類 (452~465、470)

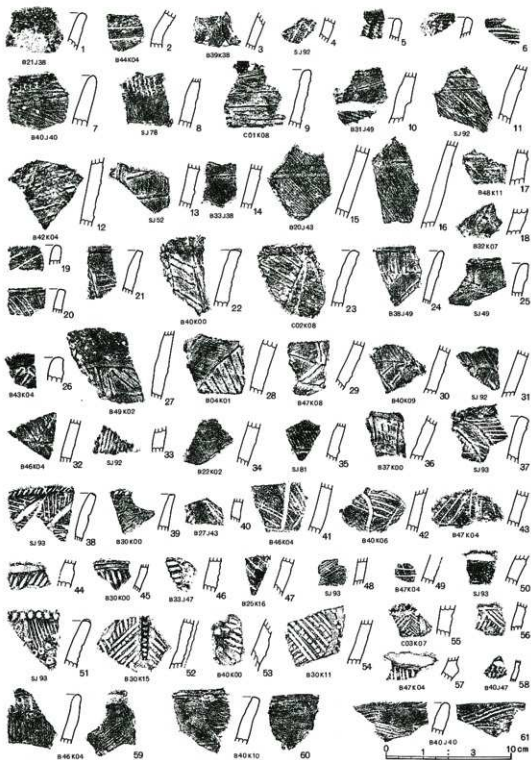
452は沈線のある口縁部片、453は把手で他は胴部片である。454には沈線が、455、456には横走、或いは垂下する刻みを有する隆帯が貼付される内外面ともによく研磨される。それら以外は深鉢の無文部である。470は本類に属すると思われる底部である。堀ノ内式に否定されるものと思われる。

第3類 (466~469)

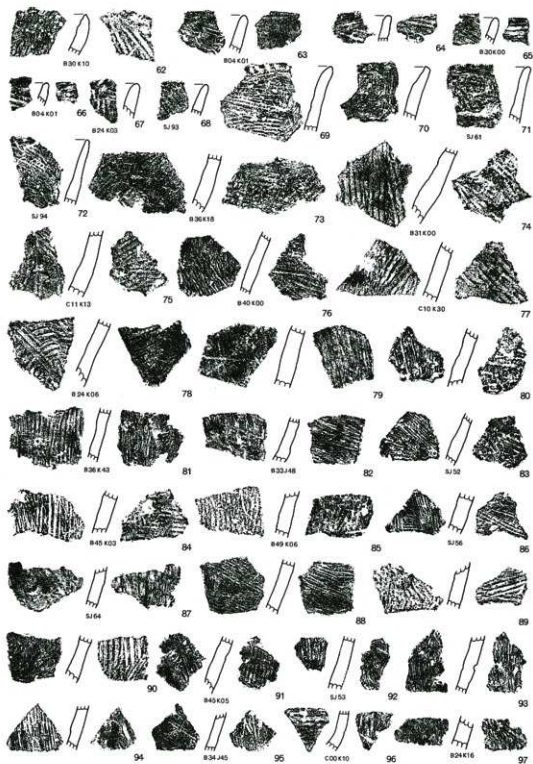
466~469は口縁部片、他は胴部片である。466は内外面および口唇部に沈線が巡らされ、口唇部には貼付文が、外面の沈線間には単節LRの縄文が施文される。467は口唇端に刺突が巡らされ、その内面が側の直下に沈線が配される。いずれも器面はよく研磨されている。加曾利B式に否定される。



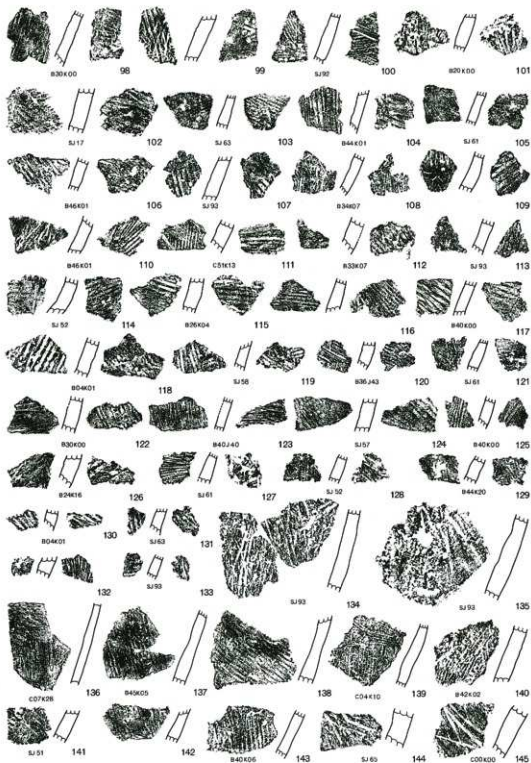
第78図 グリッド出土土器の分布



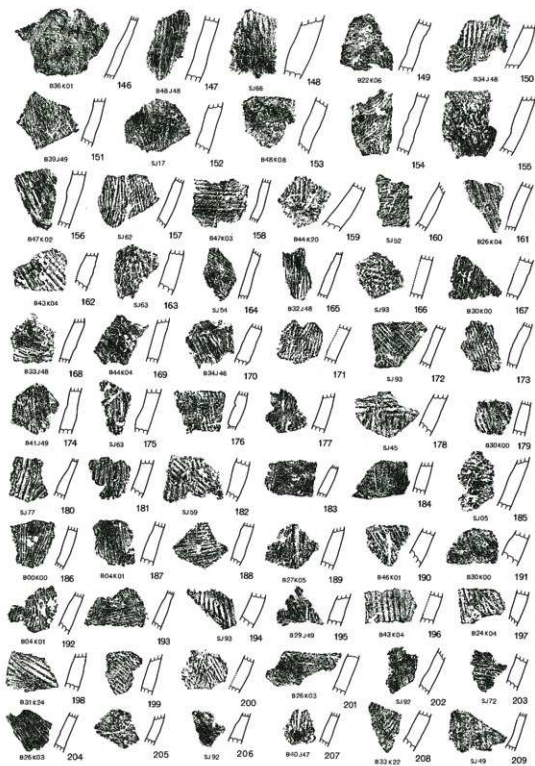
第80図 グリッド出土土器(1)



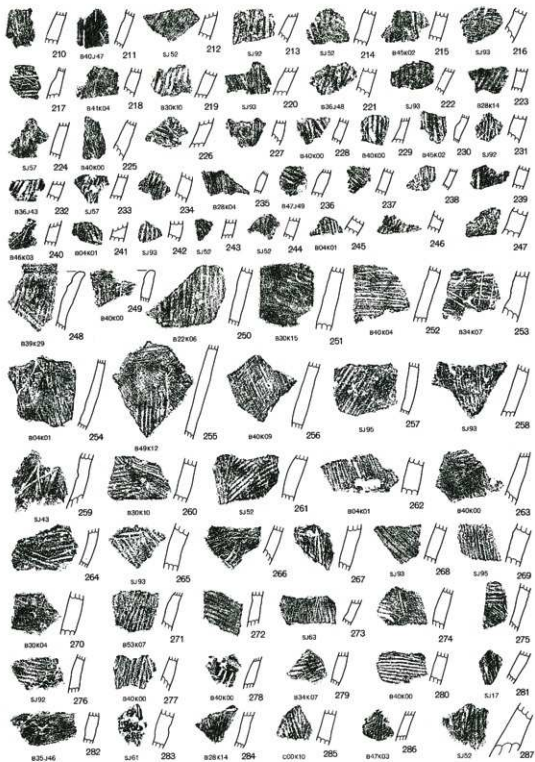
第81図 グリッド出土土器(2)



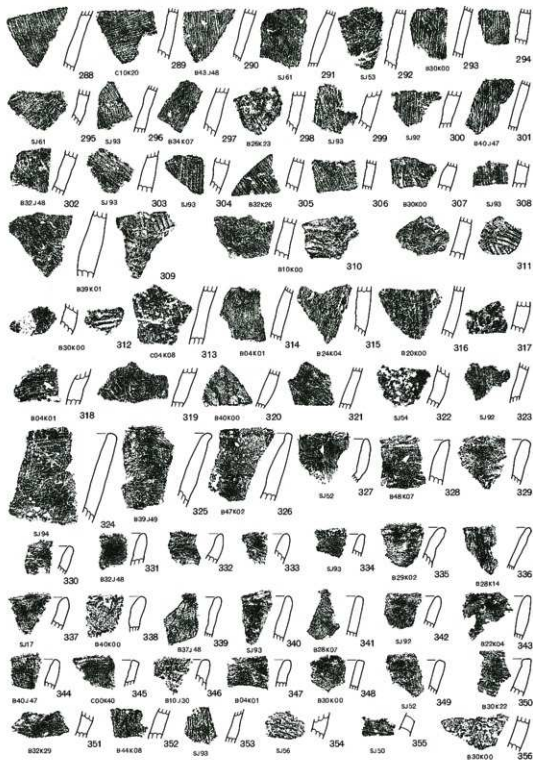
第82図 グリッド出土土器(3)



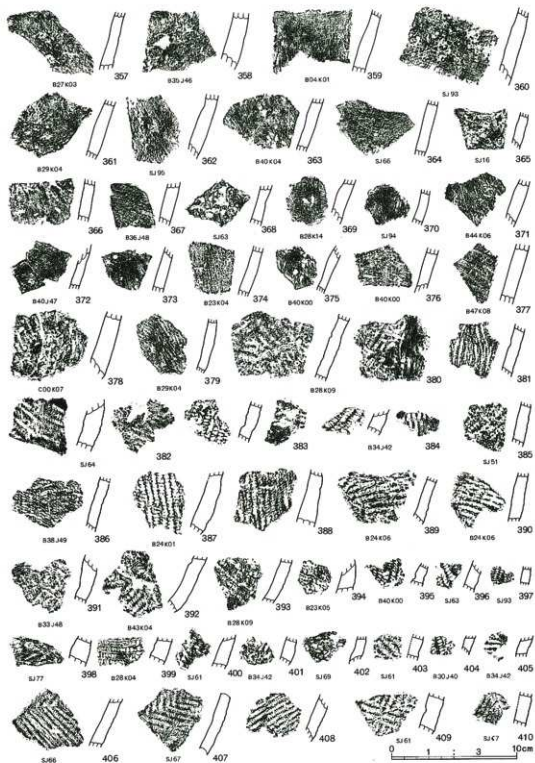
第83図 グリッド出土土器(4)



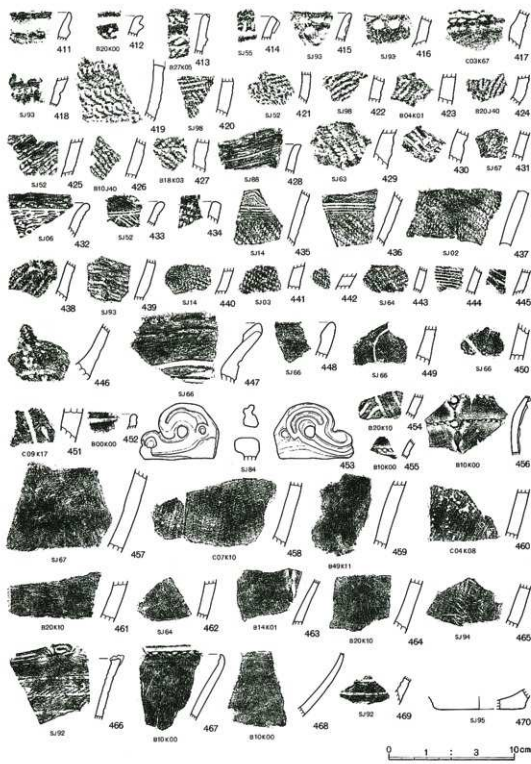
第84図 グリッド出土土器(5)



第85図 グリッド出土土器(6)



第86図 グリッド出土土器(7)



第87図 グリッド出土土器(8)

5 グリッド出土石器 (第88図～第105図)

遺構外から検出された石器は耕作の影響を受けたものが多いようである。耕作時に攪乱されたものだけでなく、耕作の邪魔になる石を集中的に投棄したものである根切り溝、穴から採集された石器も少なくない。本来的な位置を留めていないものが多いものと推定される。

大グリッドのB20K00付近ではチャートを主としたチップが散布していたので精査を試みたものの、明確な集中等は把握できなかった。調査区内からは多数の石鏃も採集されていることから、そうした石鏃の製作にかかわるチップである可能性が高いものと思われるが、耕作の影響等により製作跡を認識することはできなかった。

回み石、磨り石、石皿は被熱しているものが多い。先に第53号住居跡の出土遺物でも見たように、これらの石器は他の石器に比べると熱を受ける率が非常に高率である。他の石器でこれほど高率に被熱する例はないことから類推すると、これらの石器は火の使用と密接に関連していたことが予想される。

調査終了後の工事で露出した段丘礫層の構成礫をみると、その礫種、大きさは本遺跡の石器使用石材とよく共通する。明らかな遠隔地石材である黒曜石や玉髄等ごく一部の石材を除くと、剥片石器以外のほとんどの石材は遺跡周辺で入手したものと推定される。(I-2)

尖頭器 (1～2)

両者とも大きく欠損しているが、1は木葉形の尖頭器になるものと思われる。2は基部側を欠いているため明言はできないが有舌尖頭器の可能性も考えられる。

有舌尖頭器 (3)

尖頭部及び基部を欠失しているが、舌部の作り出しが観察される。

スタンプ形石器 (4～13)

縄文時代早期継糸文期に見られる特徴的な石器ではあるが、本遺跡では継糸文系の土器は検出されていない。砂岩、閃緑岩を多用している。

本遺跡例は2分割した礫を素材としたものが多い。分割面はスタンプ形石器特有の単一の平坦面となっているが、複数の打点が観察されるものも多い。分割に際しての最終的な加撃以前に、剥離にまでは至らない弱い加撃を先行して施したものと推定される。最終的な加撃はリング、フィッシャーで示してあるが、それに先行する弱い加撃の打点で比較的明瞭に観察されるものについては図中に▲を付した。

分割後の加工は顕著ではなく、側面に対する加工が看取されるのは1例もない。底面からの若干の剥離は4、6、7に観察される。底面の使用に伴う磨耗が看取されるのは4、5、6の3点のみである。

礫器 (14～31)

チョッパー状の片刃ものがほとんどである。ホルンフェルスを多用している。29～31は石核である可能性も考えられる。

打製石斧 (32~76)

32~60は楕形、61~68は短冊形、69~72は分銅形に分類される。32~41は片面に礫面を大きく残し、礫面側からの急角度の加工により刃部が作出され、器厚が比較的厚く、基部が尖頭状を呈する打製石斧で、その形態等から条痕文系土器に伴うものであろうと思われる。73はその未製品であろうか。ホルンフェルスが多用される。

磨製石斧 (77)

節理面により刃部を欠損したものが1点検出されている。研磨は全面に及んでいるが、それ以前の段階の剝離面や敲打痕が残存している。

石鏃 (78)

小形の偏平礫を用い、両側縁の両面に浅い抉りを作り出している。

敲き石 (79~91)

79、81、90は棒状の敲き石で79、80は主として端部に、90は末端部以外に側縁にも使用の痕跡が認められる。91は三角形を呈する偏平礫の一端を用いた比較的大形の敲き石で、それ以外は円形ないし楕円形の偏平礫の端部もしくは側縁を使用した敲き石である。86は被熱し、赤化している。砂岩を多用している。

凹み石 (92~98)

92~95、97は両面に、96は片面に、98は側面に凹みが認められる。97、98は正面に擦痕も看取される。92、97は被熱している。閃緑岩、砂岩が多用される。閃緑岩製の被熱した凹み石はかなり脆弱化している。

磨り石 (99~102)

両面に磨痕が看取されるものがほとんどであるが、100は側面の磨痕が顕著である。101は被熱している。閃緑岩を多用している。

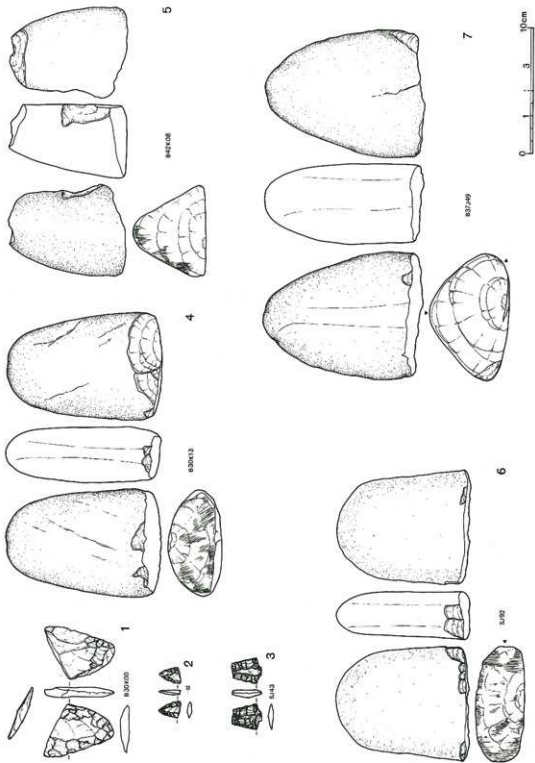
石皿 (103~106)

何れも欠損品であるが、106は中央部が穿孔されていたものと思われる。103には凹みが1ヵ所認められる。105は被熱している。105以外は緑泥片岩製である。

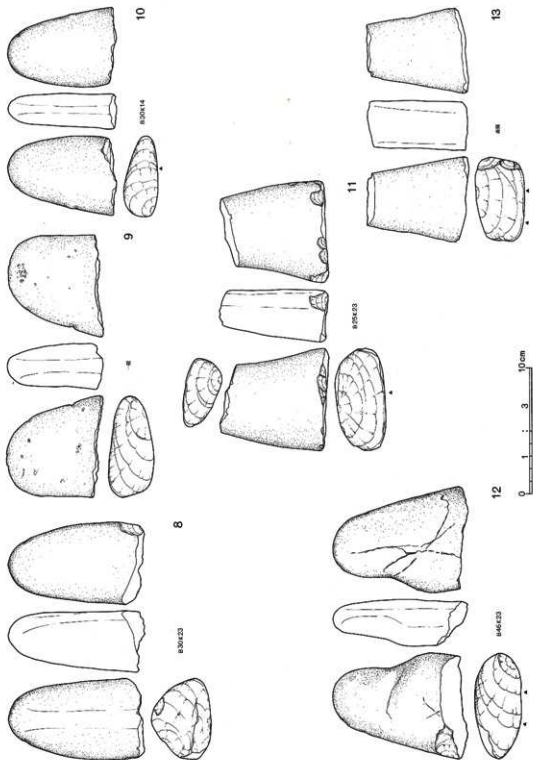
石鏃 (107~153)

107~108は凹基有茎鏃、109~111は平基無茎鏃、113~153は凹基無茎鏃であり、凹基無茎鏃が主体を占め、凸基鏃はない。凹基無茎鏃は形態的にはほぼ正三角形になるもの、2等辺三角形になるもの等があり、基部も平基に近いものから器体中央部にまで抉りが達する円脚鏃までのバラエティーがある。135~138は両脚の長さが異なるのが特徴的である。

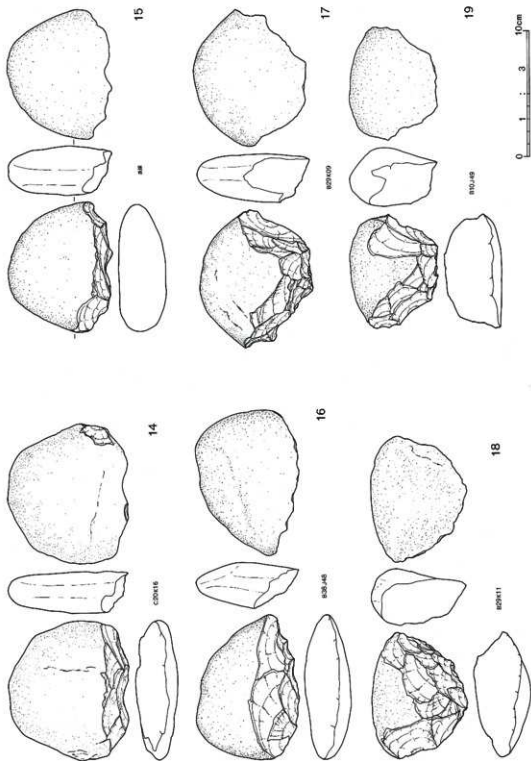
47点の石鏃中、チャート製のものが33点を数え、黒曜石製の10点と合わせると全石鏃の約9割をこの両者が占める。B20K00大グリッド付近で採集された大量のチャート製および黒曜石製のチップは、耕作の影響等により集中部は確認されなかったが、こうした石鏃の製作に関連するものであった可能性が高い。



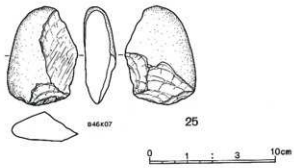
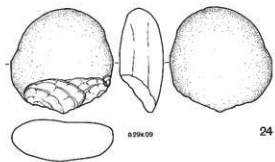
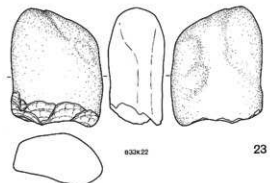
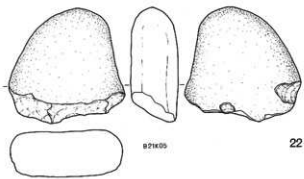
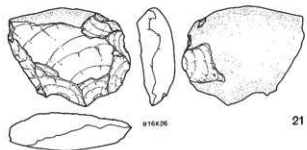
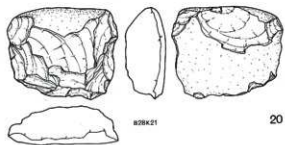
第88図 グリッド出土石器(1)



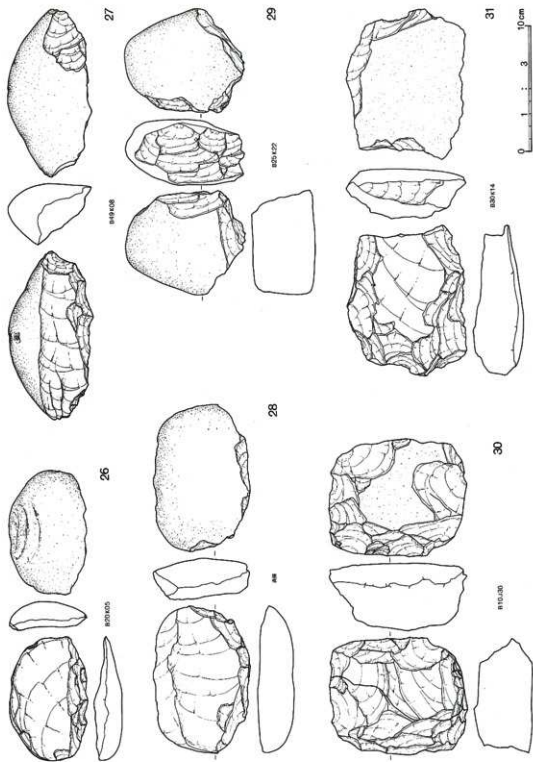
第89図 グリッド出土石器(2)



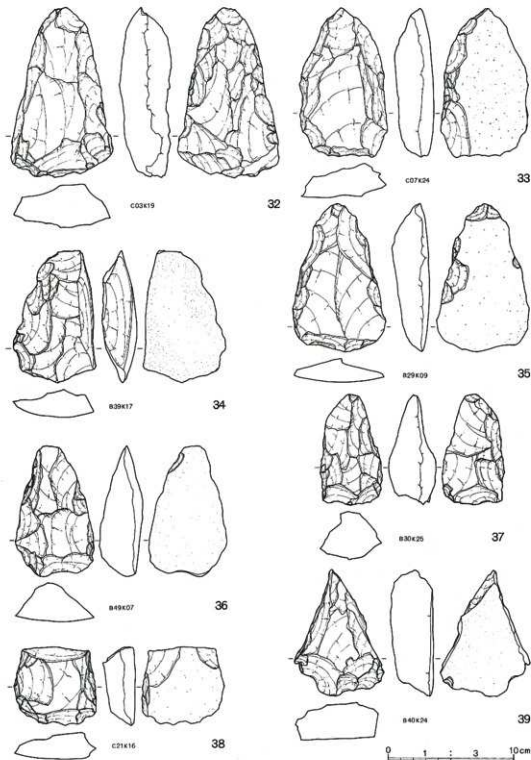
第90図 グリッド出土石器(3)



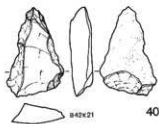
0 1 : 3 10cm



第92図 グリッド出土石器(5)

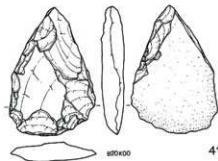


第93図 グリッド出土石器(6)



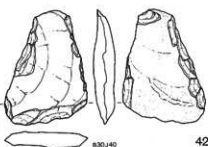
B42x21

40



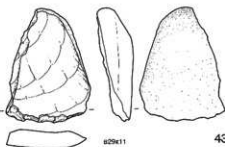
B20x00

41



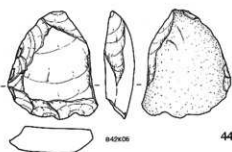
B32x140

42



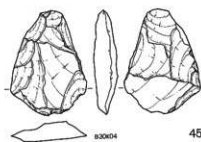
B29x11

43



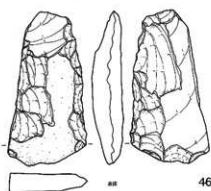
B42x26

44



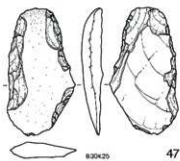
B30x04

45



B*

46

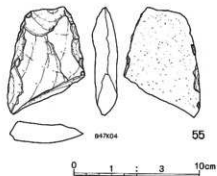
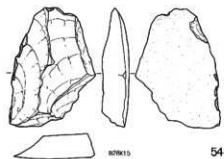
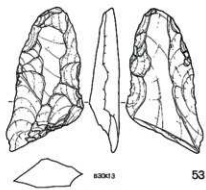
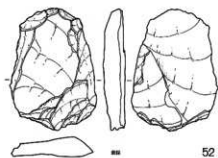
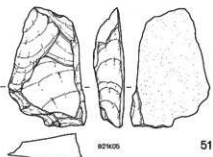
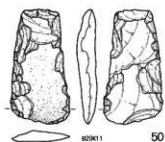
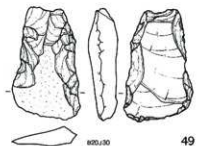
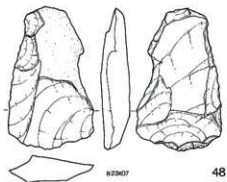


B30x25

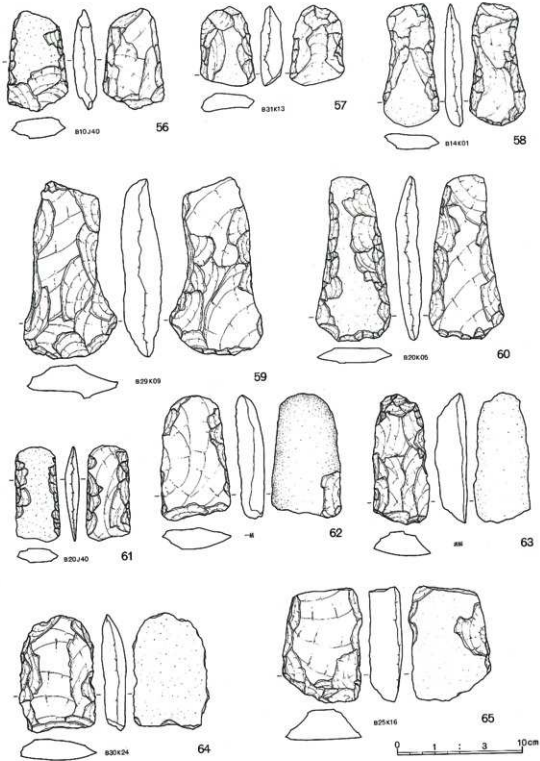
47



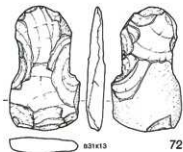
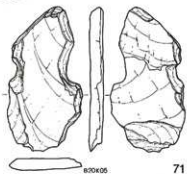
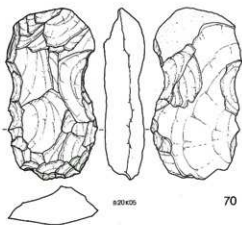
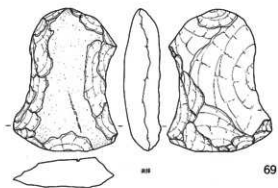
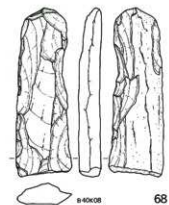
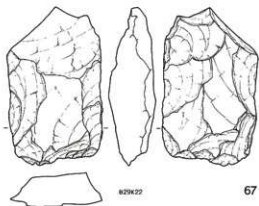
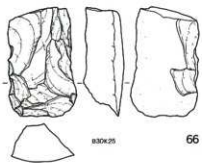
第94図 グリッド出土石器(7)



第95図 グリッド出土石器(8)



第96図 グリッド出土石器(9)



第97図 グリッド出土石器 (10)